



京都の自然200選

KYOTO

京都の自然200選

発行にあたって



かつて、人々は自然と共生して、自然の恵みに感謝し、四季のうつろいに感動する豊かな心を培ってきました。そして、時にはその圧倒的な力を見せつけられ、自然をおそれ、崇敬の対象ともしてきました。

しかし、現在、私たちは、自分たちに都合良く自然を利用することを考えるあまり、自然に感謝し、楽しむ気持ちをだんだん薄くしてきたように思われます。

京都では、先人達が長い歴史の中で、豊かな自然環境を暮らしや文化に反映させて特長ある風土を各地域で育んできました。大きな土木事業や建築を行うときにも、人々の日常の生活の中にも、さりげなく知恵と工夫を取り入れて、自然と共生した京都らしさを引き継いできました。

原生的な自然と人の手を加えつつ保全されてきた自然が、うまく混在した京都の自然。この先人から受け継がれてきた自然環境を、府民の財産として次の世代へ引き継いでいかなければなりません。

こうした思いで、京都府では平成2年度に緑と文化の基金を設置し、京都の美しい自然や文化遺産を保全するための継続的な事業や、府民の方々の環境保全の取組に対する支援を行ってきました。

京都の自然200選選定事業も、こうした基金事業の一環として、地域の優れた自然環境を府民の皆様や市町村から推薦していただき、その中から特に京都にふさわしいものを選定し、皆で守っていきこうと実施したものです。

いずれも人々に親しまれ、地域の象徴とされているもので、地域の自慢の自然環境となっているものです。

この冊子は、200選に選定されたすべての自然環境について、その多彩な表情を紹介したものです。この冊子を通じて、府内の北から南まで広がっている豊かな自然環境に思いをはせていただくとともに、自然に親しみ、自然とふれあうきっかけづくりや、自然を保全することの大切さについて理解を深めていただく一助となれば幸いです。

京都府知事

梶 山 新一

発行によせて

パキスタンからの留学生が、初めて日本（京都）に来た時、山に樹が生い茂っていることが大変不思議だったと感想を話してくれたことがある。

日本のたいがいの都市は見渡せば、どこかに樹が見え、また、遠くとも樹林に覆われた山を見つけることができる。

山に木があることは当然のことだと私たちは思っている。私たちが生まれるずっと以前から山は存在し、そこは常に緑の樹木で覆われ、私たちは樹や森とともに暮らしている森の人である事に思い至る。

京都の緑を強く実感するものとして、特に京都市内の三方を囲む低山帯の二次林、川沿いの緑地、古都京都に多い社寺林の三種の緑がある。京都の自然を象徴するものとしてよく取り上げられるのが、山の緑と社寺の緑である。

山の緑は往時の農用林で、農家に多用されてアカマツ林や、クヌギ、コナラ等の落葉広葉樹林として活用され、京都の景観を彩りのあるものとしてきた。山ろくの社寺林は、荘厳な雰囲気醸成にす照葉樹林として維持され、平地部にある社寺林は落葉広葉樹を主体として、明るい林相を呈し、人々の憩いの場所ともなっている。

このように、山の緑を思うとき、先人が困らずも生業の場として活用してきたことも、ひいてはその地域の自然環境を保全し、今の私たちにかけがえのない恩恵を与えてくれているのである。

京都の自然200選は、植物、動物、地形・地質、歴史的な自然環境の4部門で、それぞれ地域を代表する自然環境を選んでいる。

ここに選定した自然をとりまとめて紹介する冊子の発行に当たり、緑豊かな京都をこれから生まれてくる府民が享受できるよう、府内のあらゆる地域に残されている身近な自然環境の保全に一層の努力と取組を続けることが、現在の私たちに課せられた責務であると、改めて思うものである。

京都の自然200選選定委員会委員長

四手井 綱英

京都の自然200選選定事業は、平成2年7月に設置しました「京都府緑と文化の基金」推進事業の一環として京都府内に所在する優れた自然環境を紹介し、これらをはじめとする自然環境の保全について府民の方々の関心を高めるために取り組んだものです。平成3年6月に植物部門50点を選定し、順次、平成4年9月に動物部門45点、植物部門(植物群落)5点、平成5年8月に地形・地質部門46点、平成7年3月に歴史的な自然環境部門56点の計202点を選定しました。

これらはいずれも市町村及び府民の方々から推薦いただいた自然環境について、「京都の自然200選選定委員会(委員長：四手井綱英京都大学名誉教授)」の審議を経て選定したものです。

これからも地域の象徴的存在として人々に親しまれているこれらの京都の優れた自然環境を、みんなの手で守り育て、次代に引き継いでいきましょう。



植物

- 巨樹
- 巨木林
- 植物群落


平成3年6月14日選定 50点
平成4年9月29日選定 5点



地形・地質

- 滝
- 池
- 湖
- 山
- 海岸等
- 岩石
- 化石
- 鉱物等

平成5年8月31日選定 46点



動物

- 哺乳類
- 鳥類
- 爬虫類
- 両生類
- 魚類
- 昆虫類等

の生息地

平成4年9月29日選定 45点



歴史的な自然環境

- 社寺林
- 城跡
- 伝承の地等

平成7年3月27日選定 56点

「京都の自然200選選定委員会」委員名簿

府民代表

京都府自然環境保全審議会会長
四手井 綱英 (委員長)

京都日本国協会顧問
鳥頭尾 精

京都文化短期大学教授
辻 ミチ子

自然観察指導員京都連絡会代表
西川 忠樹

(社)日本工芸会参与
羽田 登喜男

京都新聞社論説委員長
山下 修

学識経験者

武庫川女子大学生活環境学部教授
木橋 欣一 (植物部門)

(社)京都府造園建設業協会相談役
佐野藤右衛門 (植物部門2、3年度)

京都造形芸術大学芸術学部教授
中村 一 (植物部門2、3年度)

京都府立大学農学部助教授
本城 尚正 (植物部門)

京都府立大学名誉教授
笹川 満廣 (動物部門)

京都大学名誉教授
日高 敏隆 (動物部門)

(社)淡水生物研究所長
森下 郁子 (動物部門)

京都大学名誉教授
繁澤 和夫 (地形・地質部門)

京都大学名誉教授
中澤 圭二 (地形・地質部門)

京都大学大学院人間環境学研究科教授
足利 健亮 (歴史的な自然環境部門)

京都府立大学文学部教授
藤井 学 (歴史的な自然環境部門)

(各部門ごとに五十名以内)

(歴史的な自然環境部門の選定時における職歴または職歴等)

丹後

峰山町	10
大宮町	12
網野町	13
丹後町	16
弥栄町	19
久美浜町	20
宮津市	22
加悦町	26
岩滝町	28
伊根町	29
野田川町	32

中丹

舞鶴市	34
福知山市	37
三和町	38
夜久野町	39
大江町	40
綾部市	43

中部

園部町	48
八木町	50
丹波町	52
日吉町	53
現徳町	54
和知町	56
京北町	58

美山町	61
亀岡市	64

京都市

京都市	70
-----	----

南部

向日市	80
長岡京市	81
大山崎町	82
宇治市	84
久御山町	87
城陽市	88
八幡市	90
京田辺市	92
井手町	94
宇治田原町	96

相楽

山城町	98
木津町	99
加茂町	100
笠置町	102
和束町	104
精華町	105
南山城村	106
解説	109
部門別選定一覧	122



丹後

Tango



峰山町
Mineyama

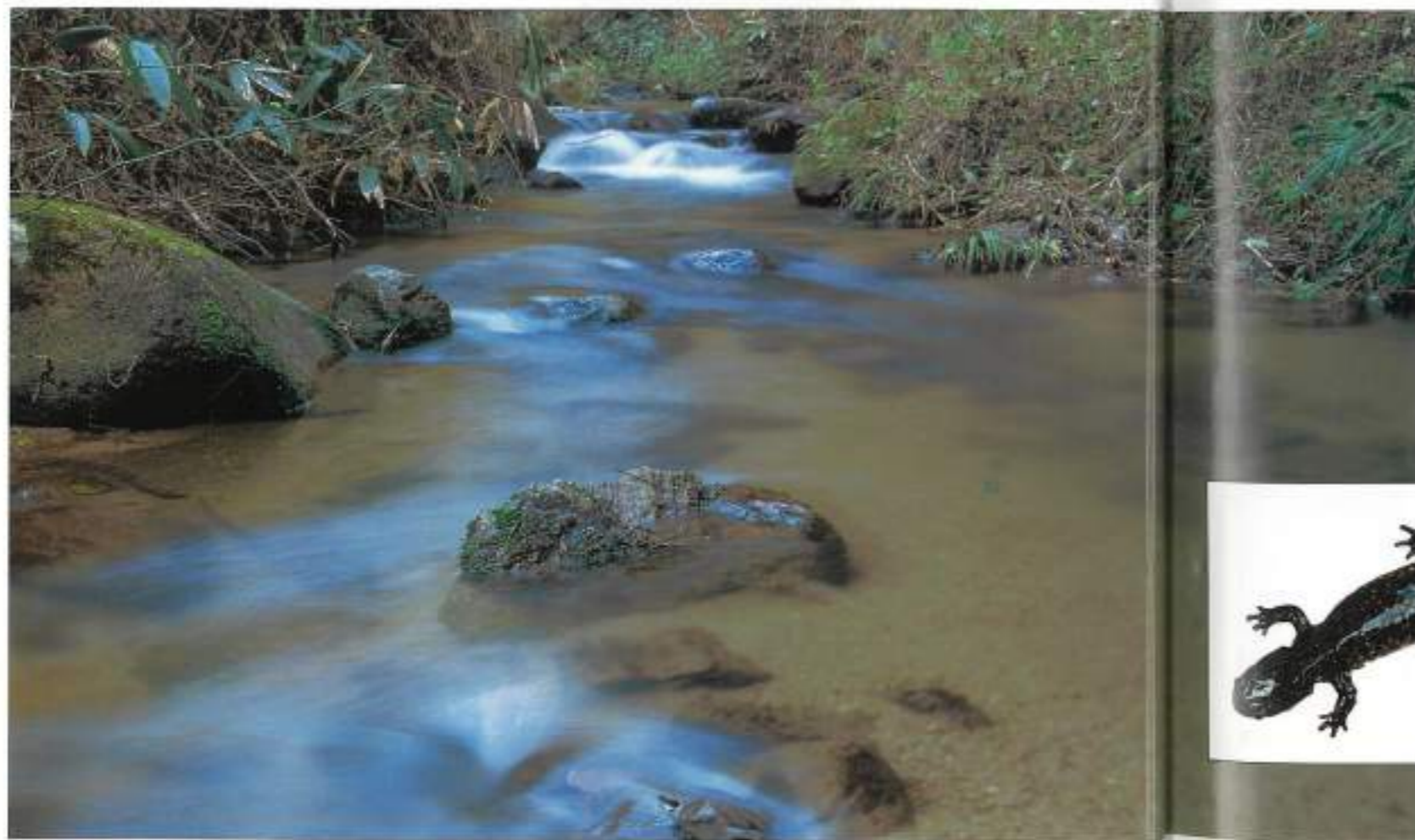


磯砂山



権祝山

(二の丸跡)



ヒダヤンショウウオ等の生息する磯砂山系の河川上流及びその周辺の湿地帯



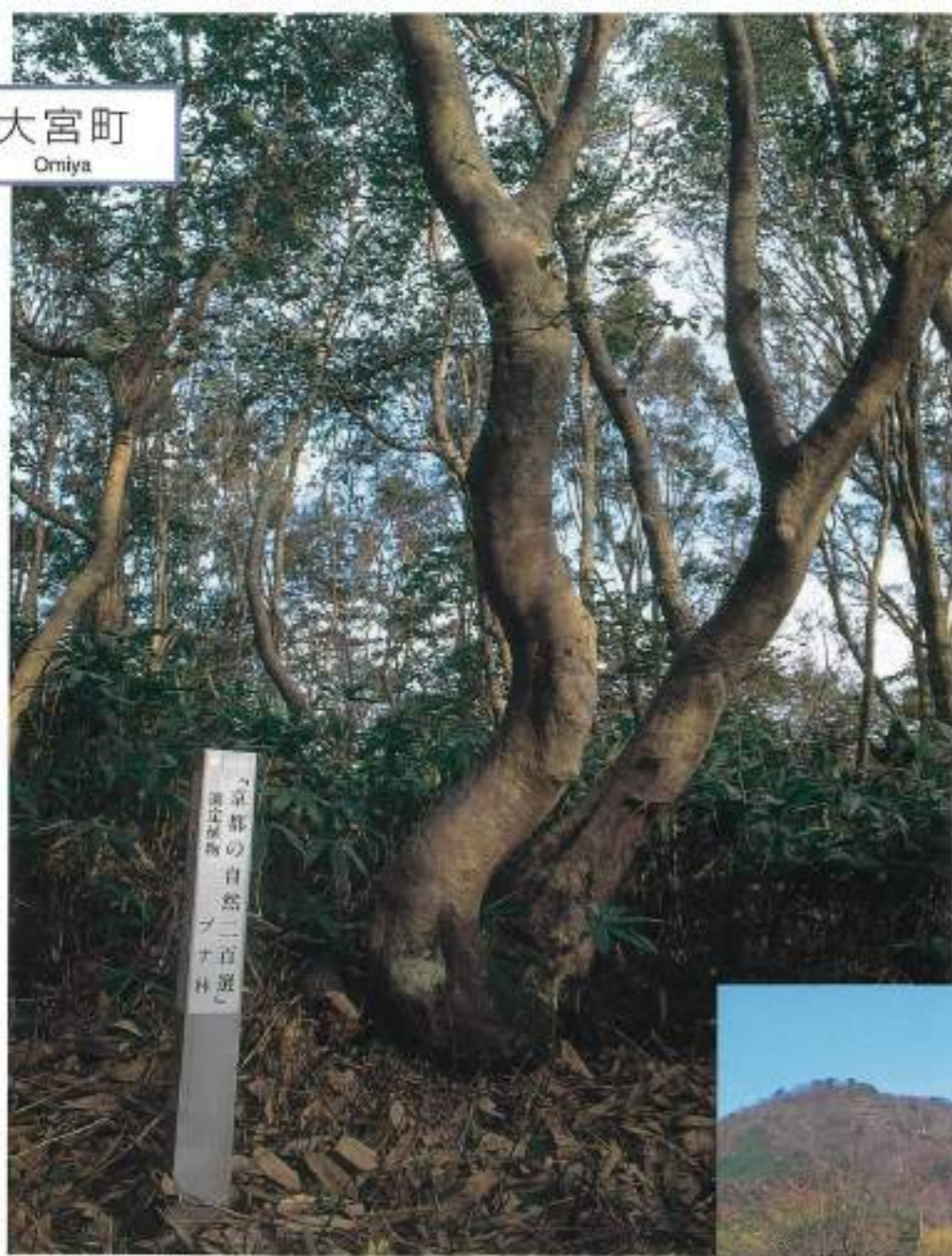
ヒダヤンショウウオ



緑城寺の「シイ林」

大宮町

Omiya



五十河の「内山ブナ林」



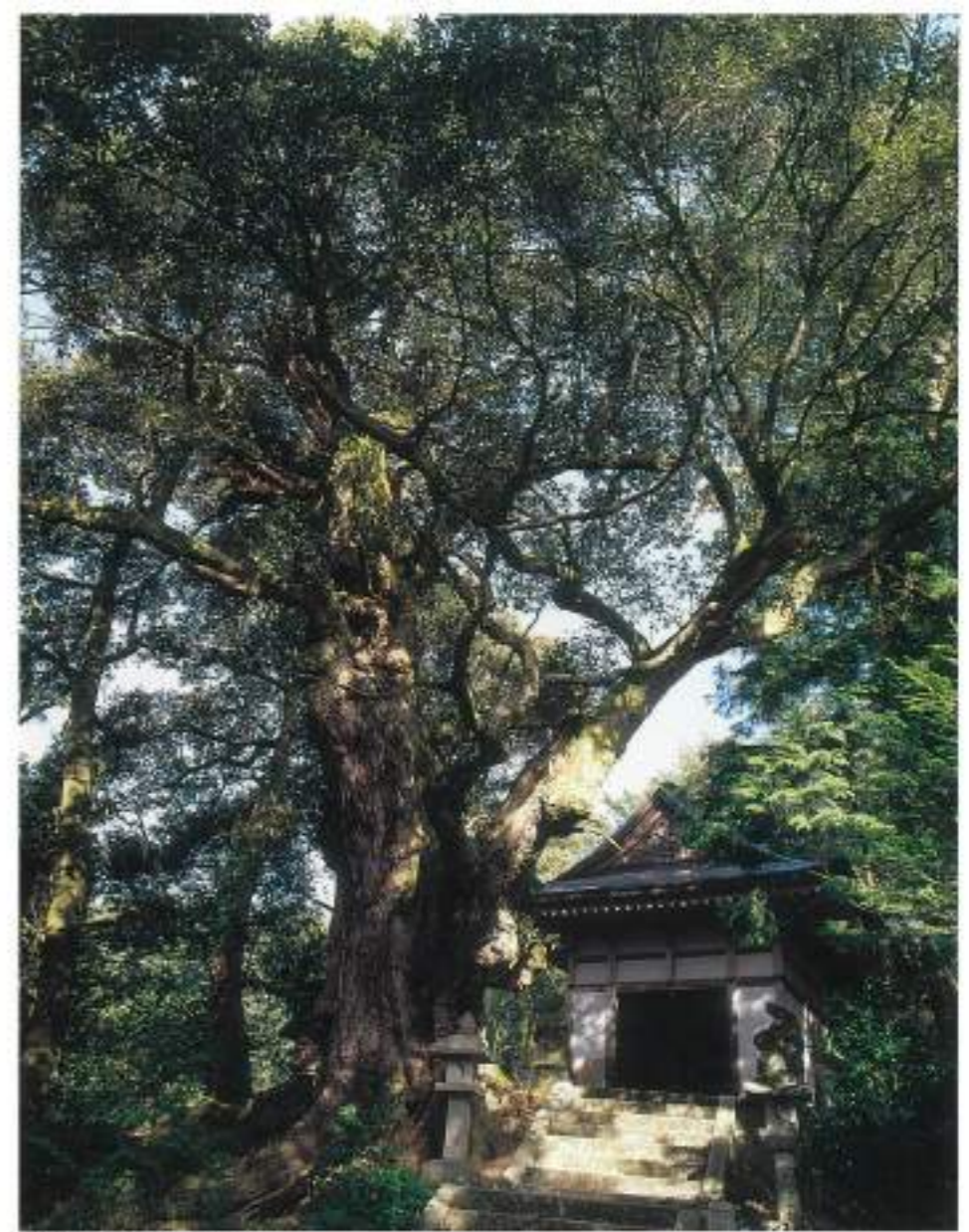
クマタカ



クマタカの生息する内山山系

網野町

Amino



生玉部神社の「スダジイ」



罫湖

峰山町／大宮町／網野町



アベサンショウウオの生息する丹後半島



大野城趾（大野神社）



郷村新屋

（生野内新屋）



琴引浜の鳴き砂 (拡大)



シロチドリ

チドリ類が飛来し、微小貝類の生息する琴引浜

丹後町
Tango



屏風岩



経ヶ岬



城島



筆石海岸段丘



丹後松島



女岩



犬ヶ岬

丹後の海岸地形

丹後町



萬福寺の「文殊のマツ」

弥栄町

Yasaka



カジカガエル

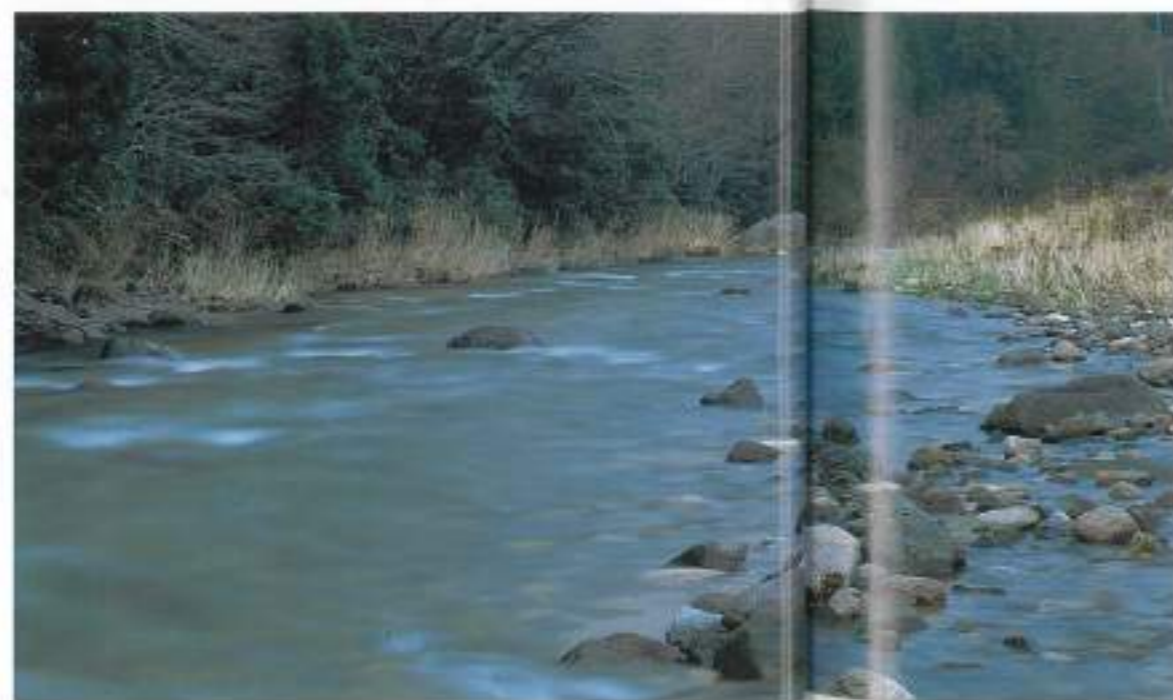


野間谷峡谷/小動物（トンボ類、カジカガエル等）や野鳥（カッコウ、オオルリ等）の生息する味土野（ガヨシヤの里）

丹後町/弥栄町



上山寺



アユ、ヤマメ、アユキケ、カジカガエルなどの生息する宇川流域

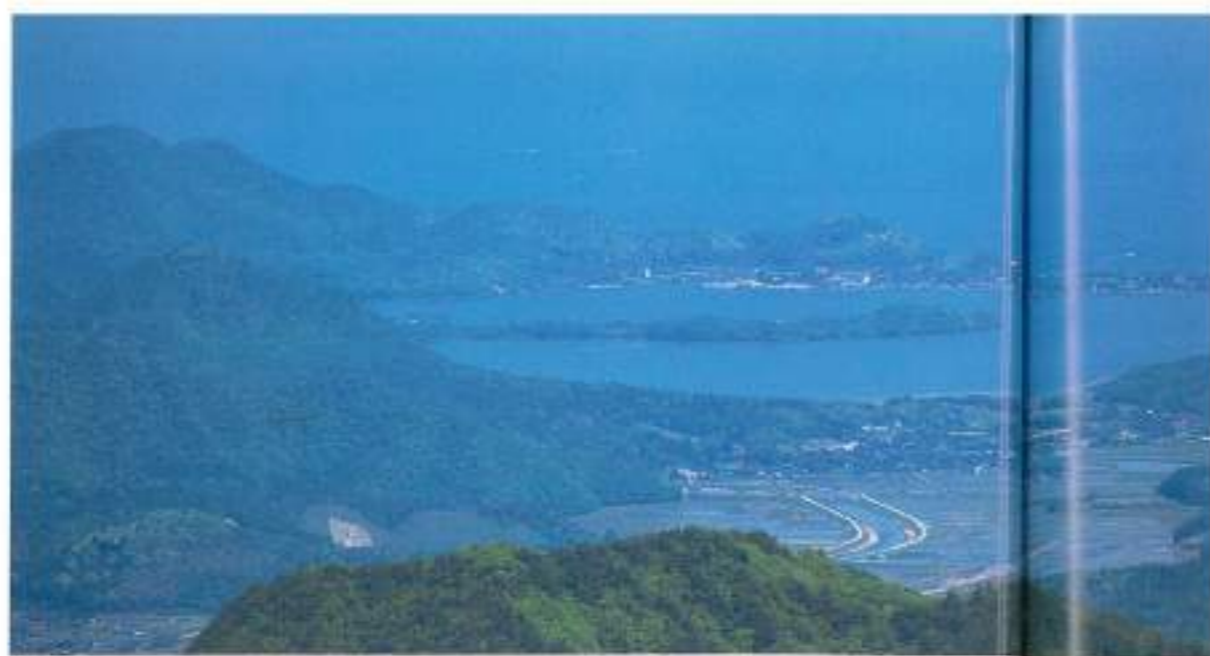


ヤマメ



木植の「スダジイ（荒神さん）」

久美浜町
Kumihama



大明神峠



オオハクチョウ、コハクチョウの飛来する久美浜湾



オオハクチョウ



小天橋



箱石砂丘のトウテイラン、ハイネズ群落
(写真はトウテイラン)

兜山のそろばん玉石



兜山 (甲山)



甲山の「セシ (おーくのフシ)」

宮津市

Miyazu



天橋立



金引の滝



大フケ湿原



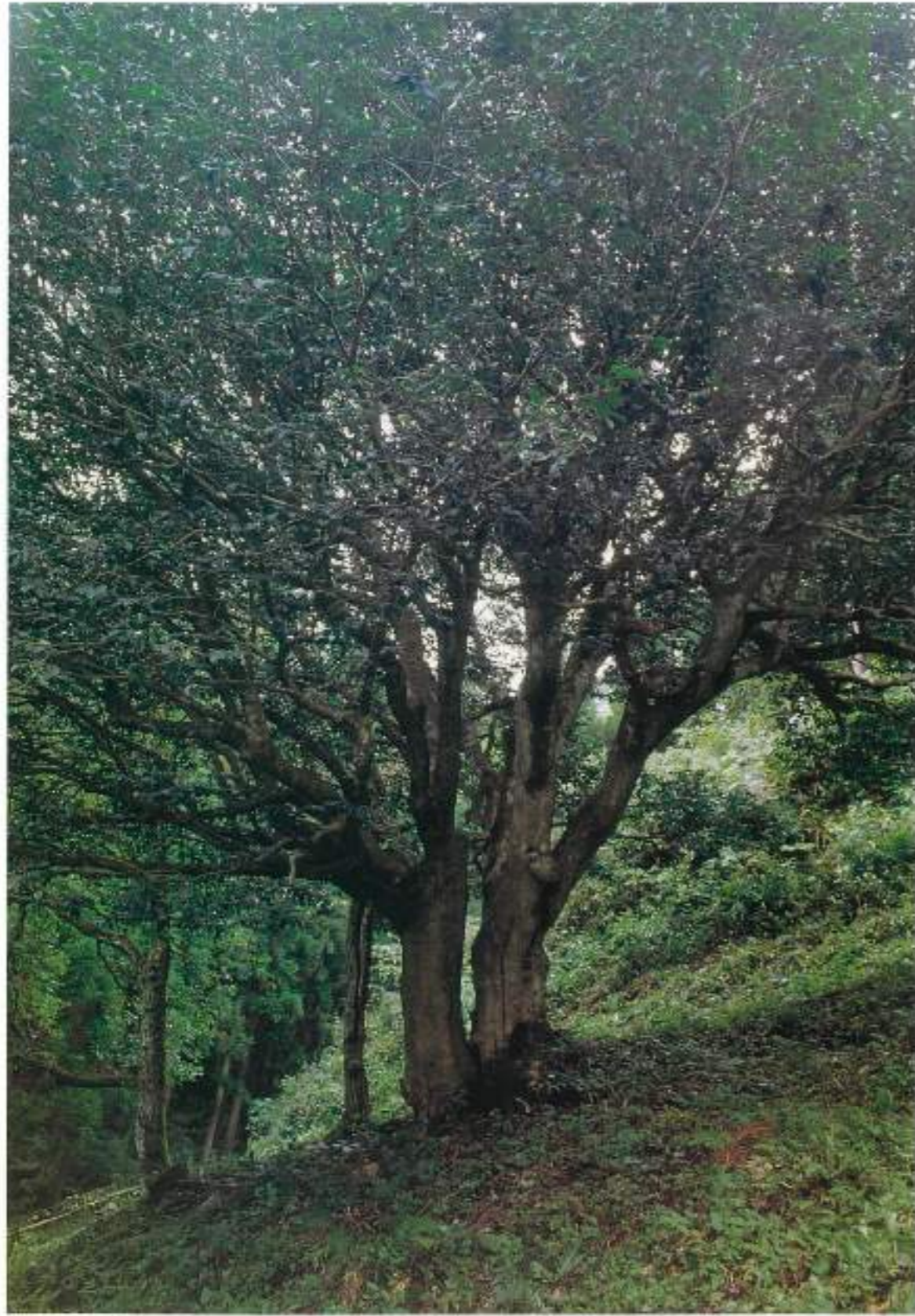
首平峠の石畳道



成相寺の「逆メギ」



由良の門 (戸)



滝の「千年ツバキ」



大江山



大鐘山

(徳栄寺)

岩滝町

Iwataki



コハクチョウの飛来する阿蘇湾



権現山の「大シイ」



大内岬

(大内岬から見る天橋立)

伊根町

Ine



津母海蝕洞の鍾乳石



カマヤ海岸



布引の滝



青島の「シイ林」



孫福伝説の地（新井崎神社）

野田川町

Nodagawa



オオサンショウウオ

オオサンショウウオの生息する岩尾川



神宮寺の「コウヤマキ」



雲岩寺跡（雲岩公園）

中丹

Tyutan





オオミズナギドリが生息する冠島



オオミズナギドリ



ウミネコ



ウミネコの生息する香島及び舞鶴湾一帯



金剛院の「千年ガヤ」



金剛院

(三重塔)



真名井の清水



青葉山



サケの遡上する由良川



サケ



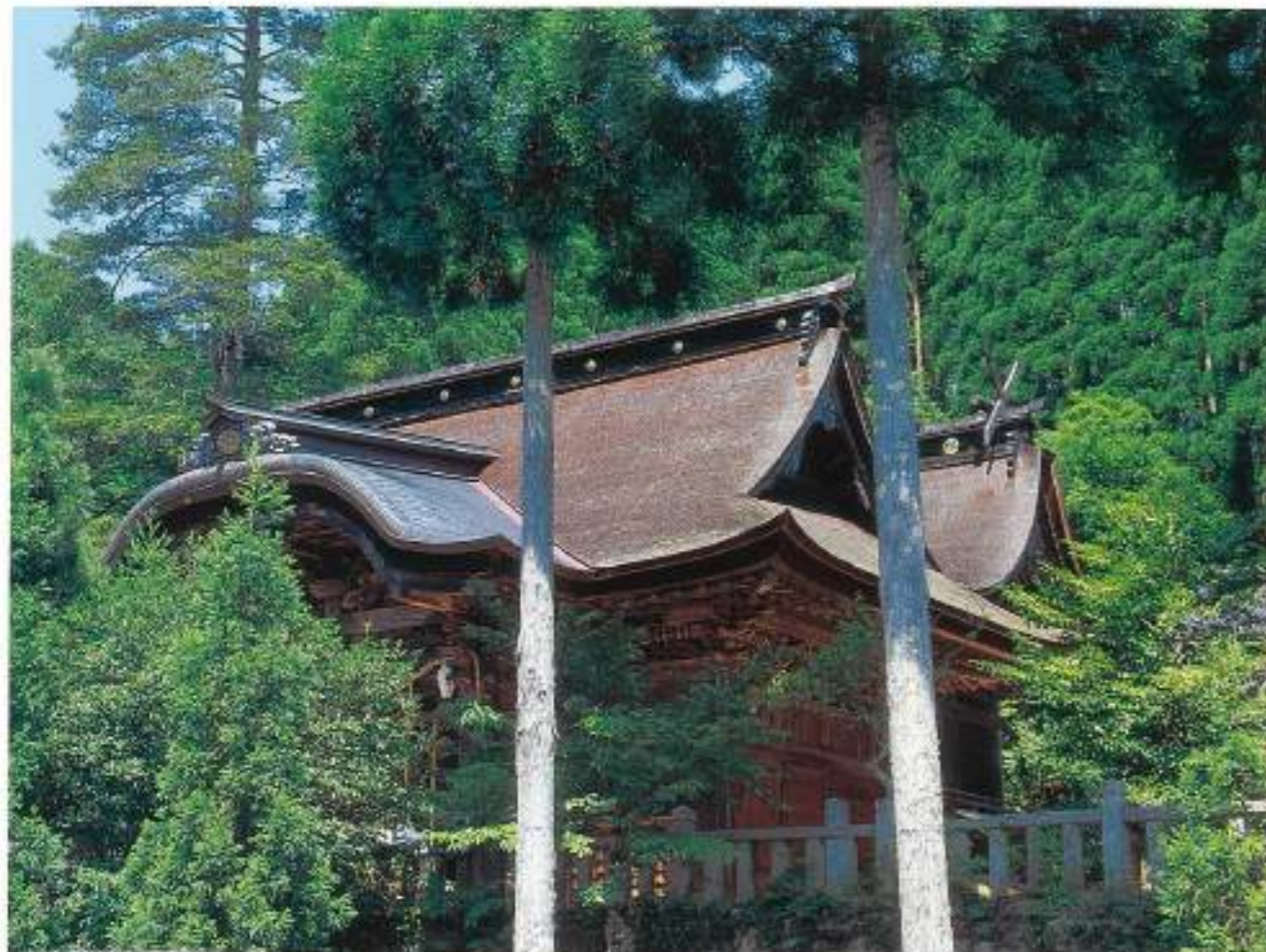
天寧寺



長安寺の「薬師如来御霊木 (授乳のイチョウ)」

三和町

Miwa



大原神社



森水調宮の「モミ」



ヤマセミの生息する川合川周辺



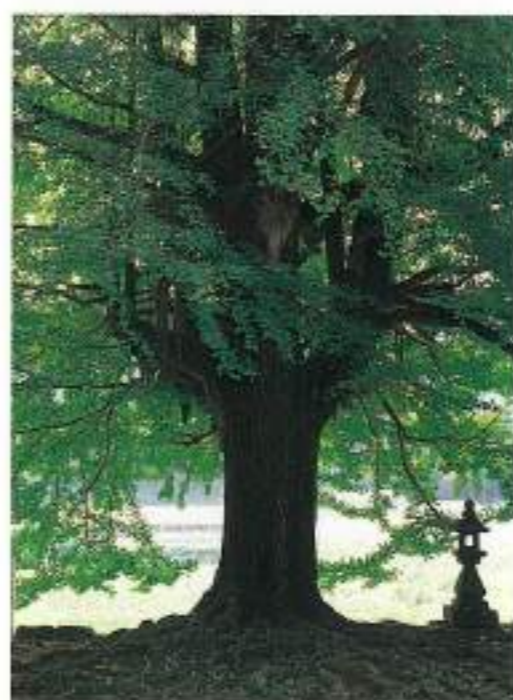
ヤマセミ

夜久野町

Yakuno



小倉玄武岩



大蔵神社の「イチョウ」



チョウ類(イチモンジチョウ、
コミスジ等)の生息する円満院
付近



イチモンジチョウ

大江町
Oe



二瀬川流



天岩戸神社の「暖湯岩植物群」



雨有路の「オノ神のフジ」



元伊勢三社（皇大神社、豊受大神社、天岩戸神社）





シジミチョウ類（エゾミドリシジミ、フジミドリシジミ、ウラクロシジミ）の生息する大江山



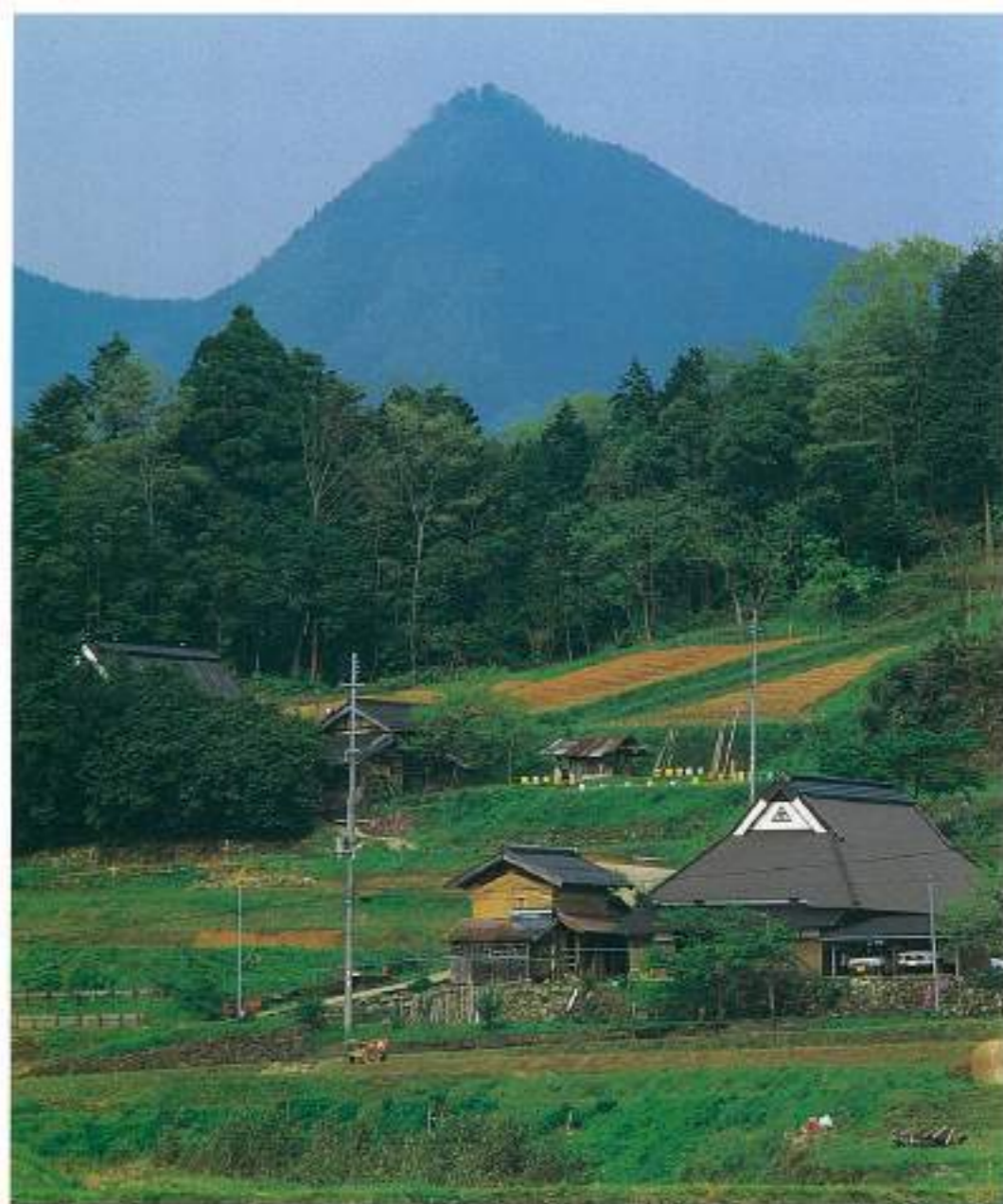
ウラクロシジミ



光明寺の「灯の大トチ」



八幡山（高津八幡宮・高津城跡）



赤仙山

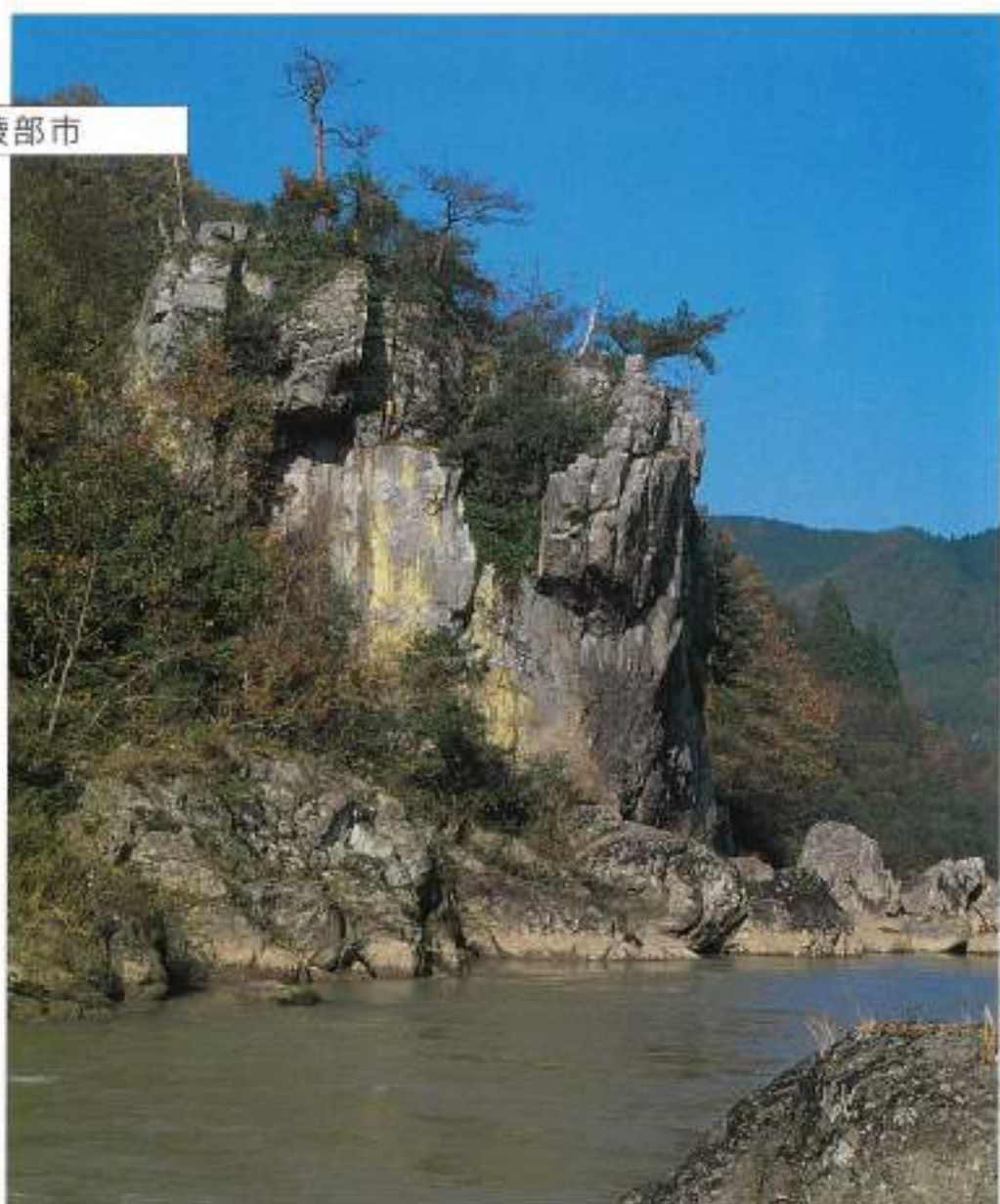


早稲谷川上流域の滝群（八反の滝・裏八反の滝・弁天の滝）



丹波安国寺

綾部市



立岩



観音山の「ブナ林」



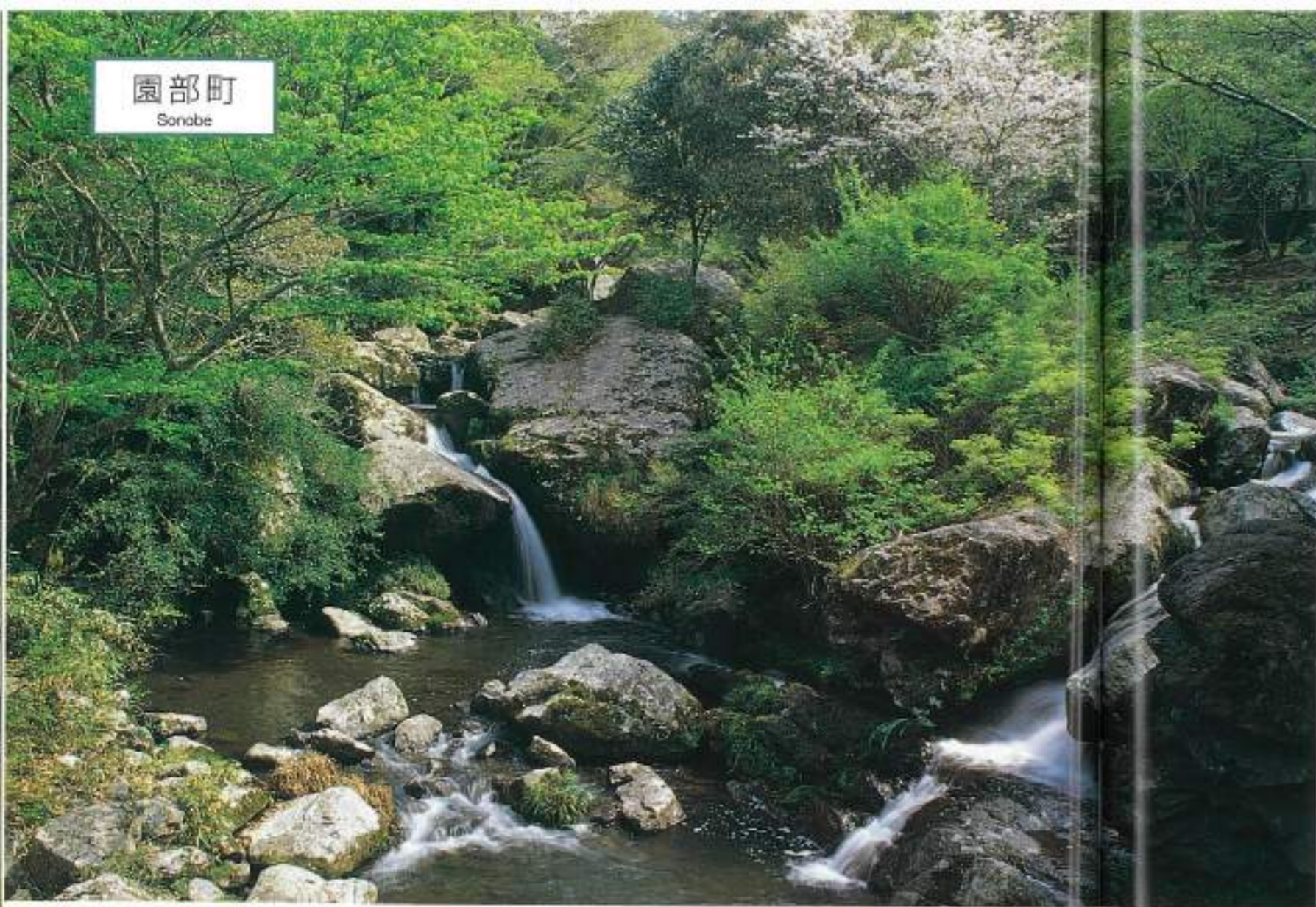
山家城址

中部

Tyubu



園部町
Sonobe



るり溪



小向山と園部城跡



朝倉神社の「千妻の大スギ」



カリセミの生息する園部川流域（仁江地区）



カワセミ



八木の「黒住の大ケヤキ」



日吉神社の「タネスギ」



文覚池



アユモドキの生息する浅瀬用水路（西田地区）



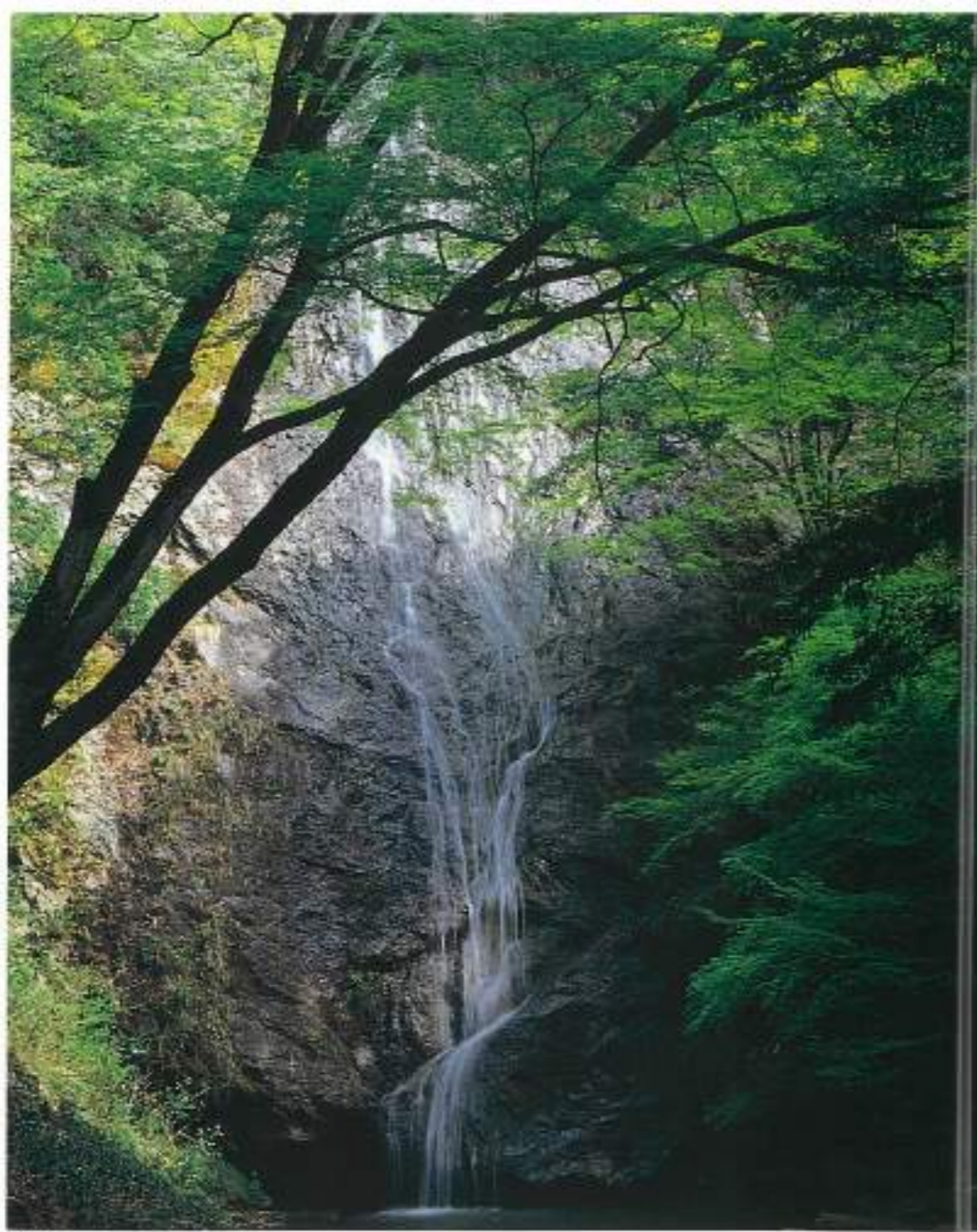
アユモドキ



城山（八木城跡）



丹波町
Tanba



翠滝

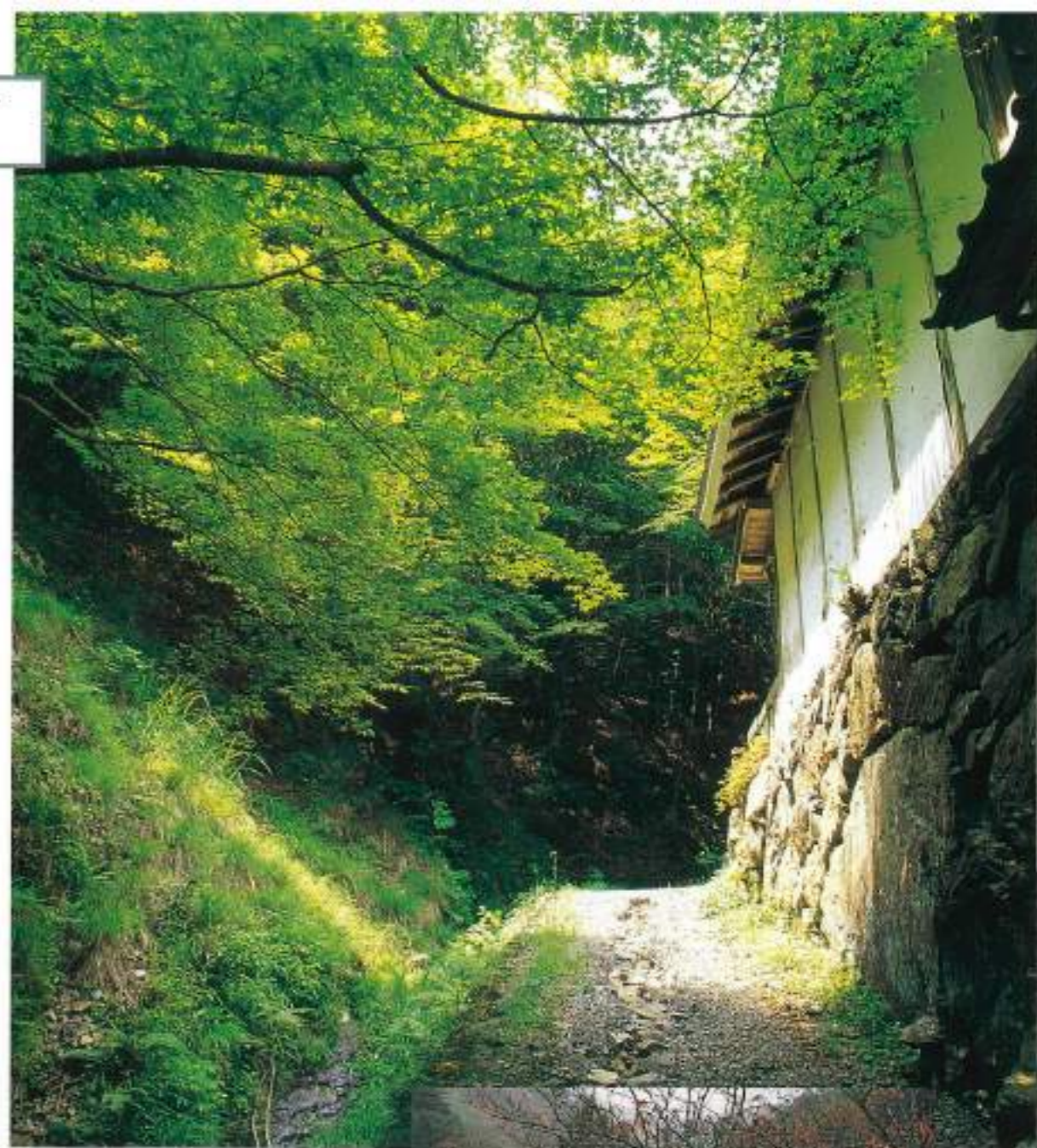


大手神社の「アラカシ」



坂知の「源水の大スギ」

日吉町
Hiyoshi

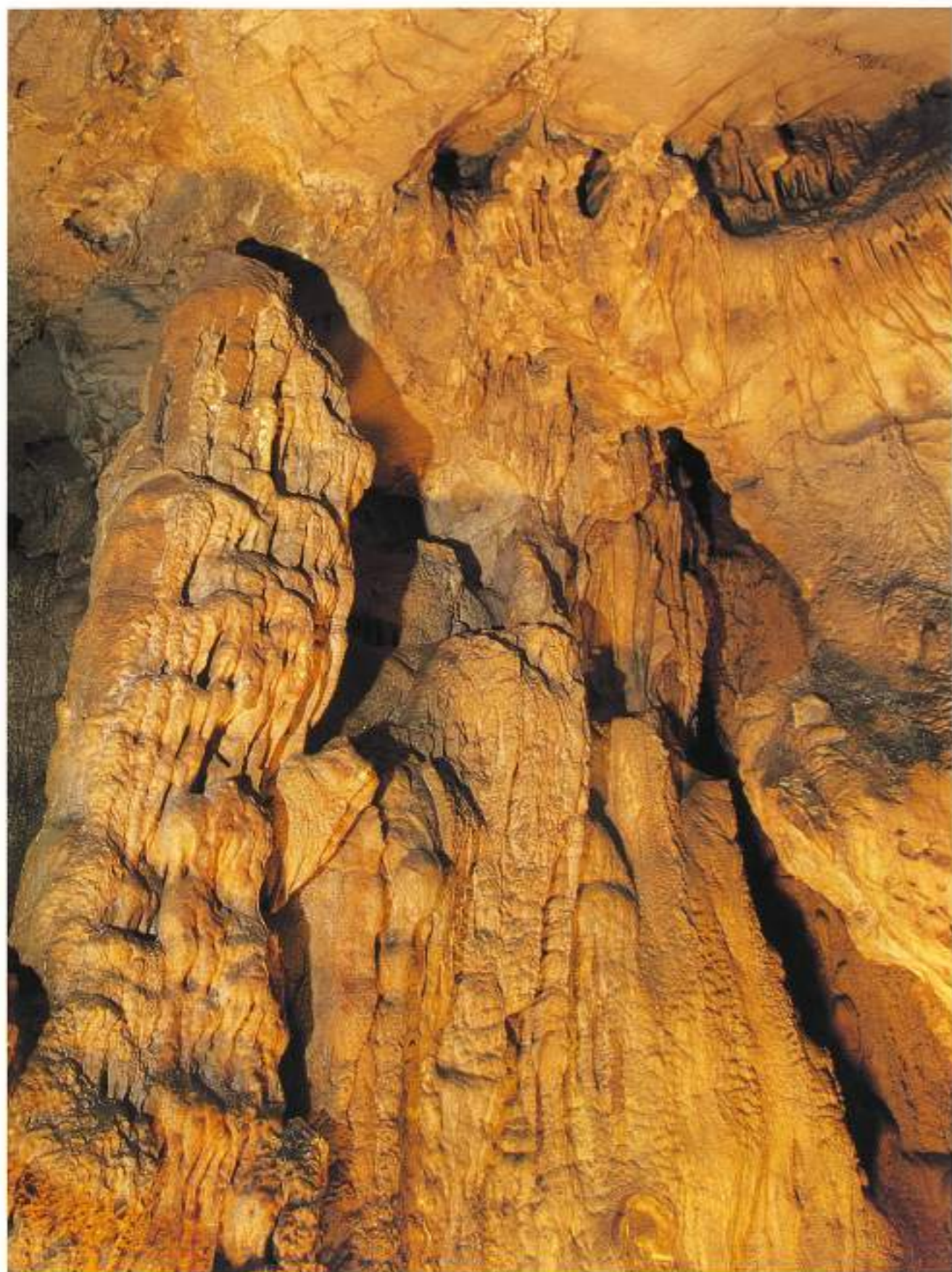


海老谷



笛吹神社の「スギ」





寶志洞乳洞



酒治志神社



寶美八幡宮の「スギ・ヒノキ並木」



野鳥（シジュウカラ、キジ等）の生息する中台、八田区の山林



♀

♂



由良川の河岸段丘



拝堂寺



長老山の「イワカガミ群落」



仏主の「6種の水が出るカツラ（七色の木）」



権現の滝



滝又の滝



雲取山



山田神社



八丁の「シャクナゲ群落」



常照皇寺



白山神社の「ツクバキギン」



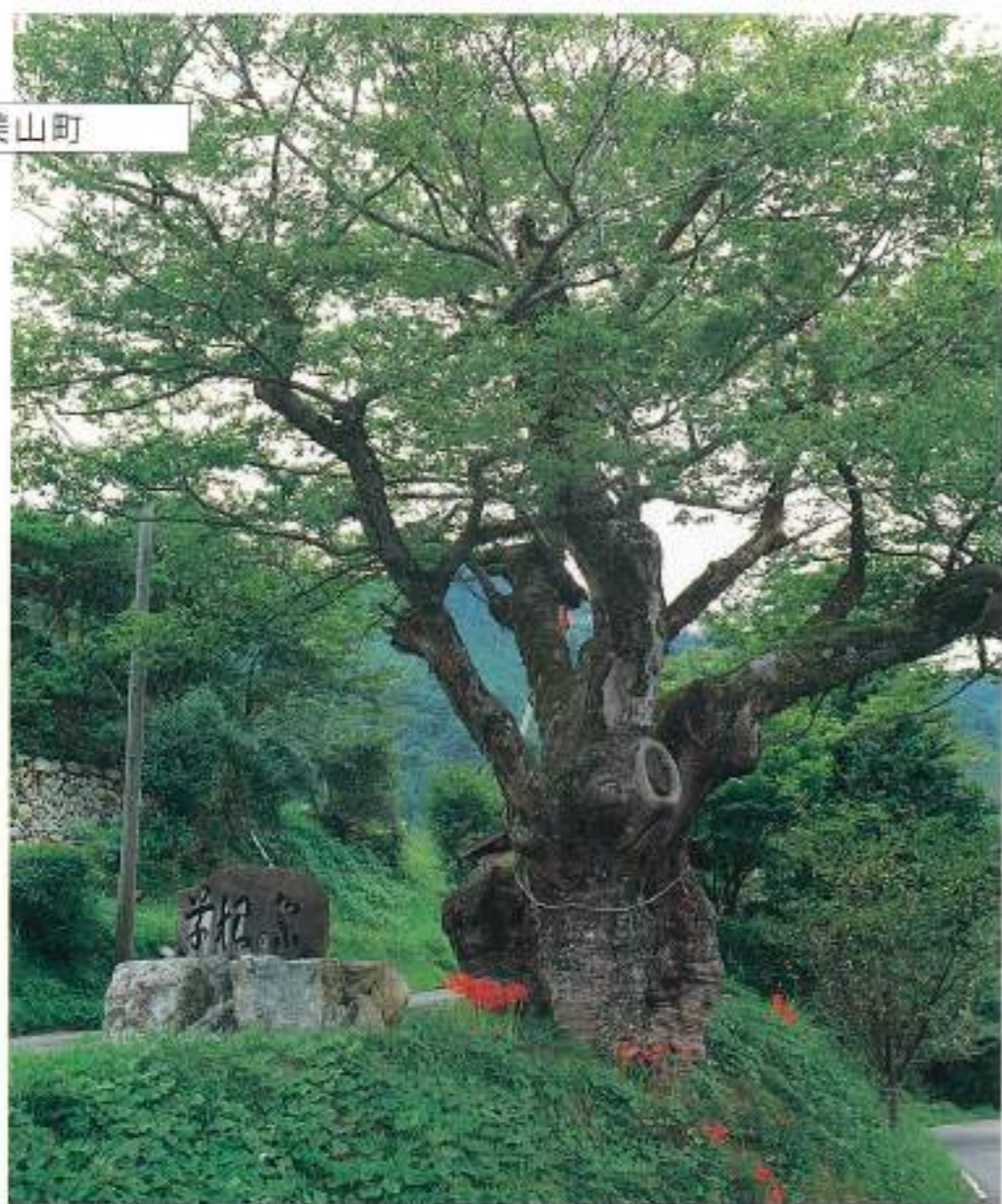
由良川上流（美山町）



鳥類（ヤマガラ、アカゲラ等）や魚類（オヤニラミ等）の生息する由良川流域



オヤニラミ



大原神社の「ケヤキ」



ニホンカモシカ



ツキノワグマ、ニホンカモシカ、オオタカ、クマタカ等の生息する菅生原生林



熊中山



オオサンショウウオ



オオサンショウウオ、カジカガエル等の生息する樺野川流域



森田野の重曹石炭晶

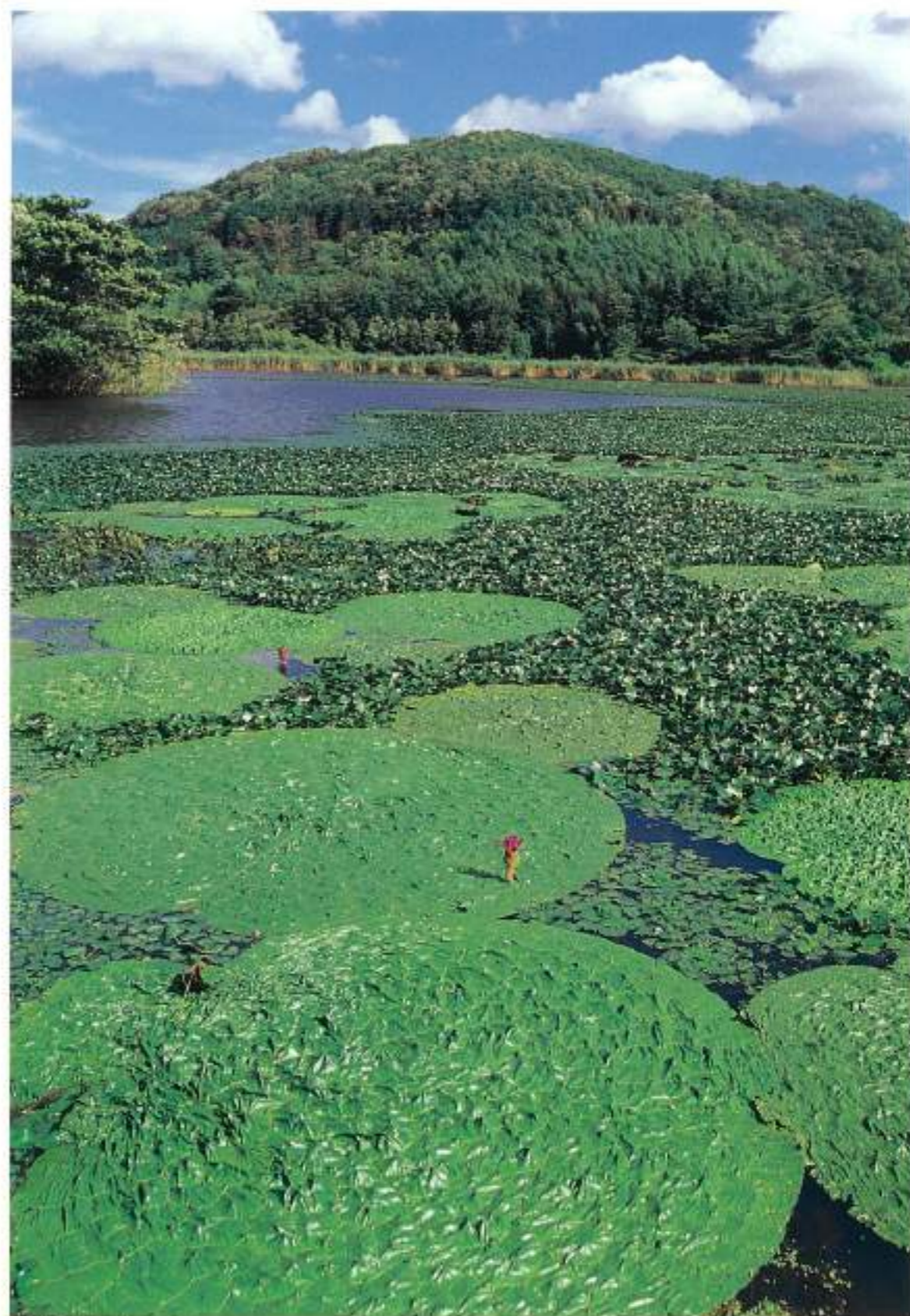
(天然記念物の標柱)



(重曹石炭晶「桜石」の断面)



老ノ萩峠 (山陰道)



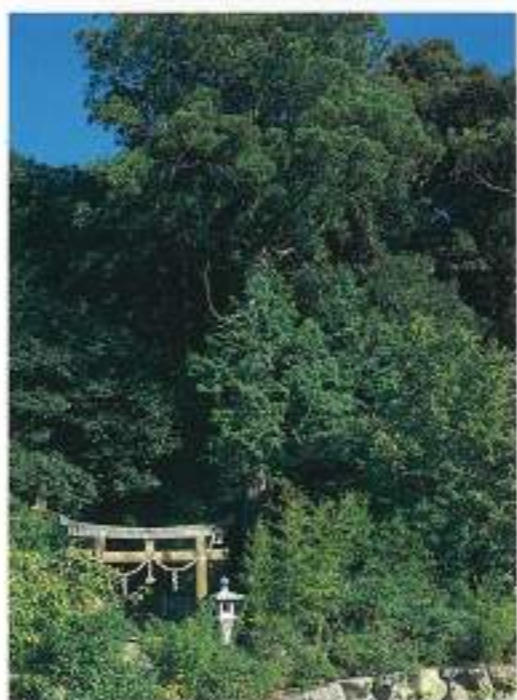
平の沢公園の「オニバス」



伊弉大神宮



国分寺の「乳イチョウ」



国分神社の「茸菌林」



アユメドキの生息する
湊瀬用水路（保津地区）



オオサンショウウオの
生息する大洞川流域

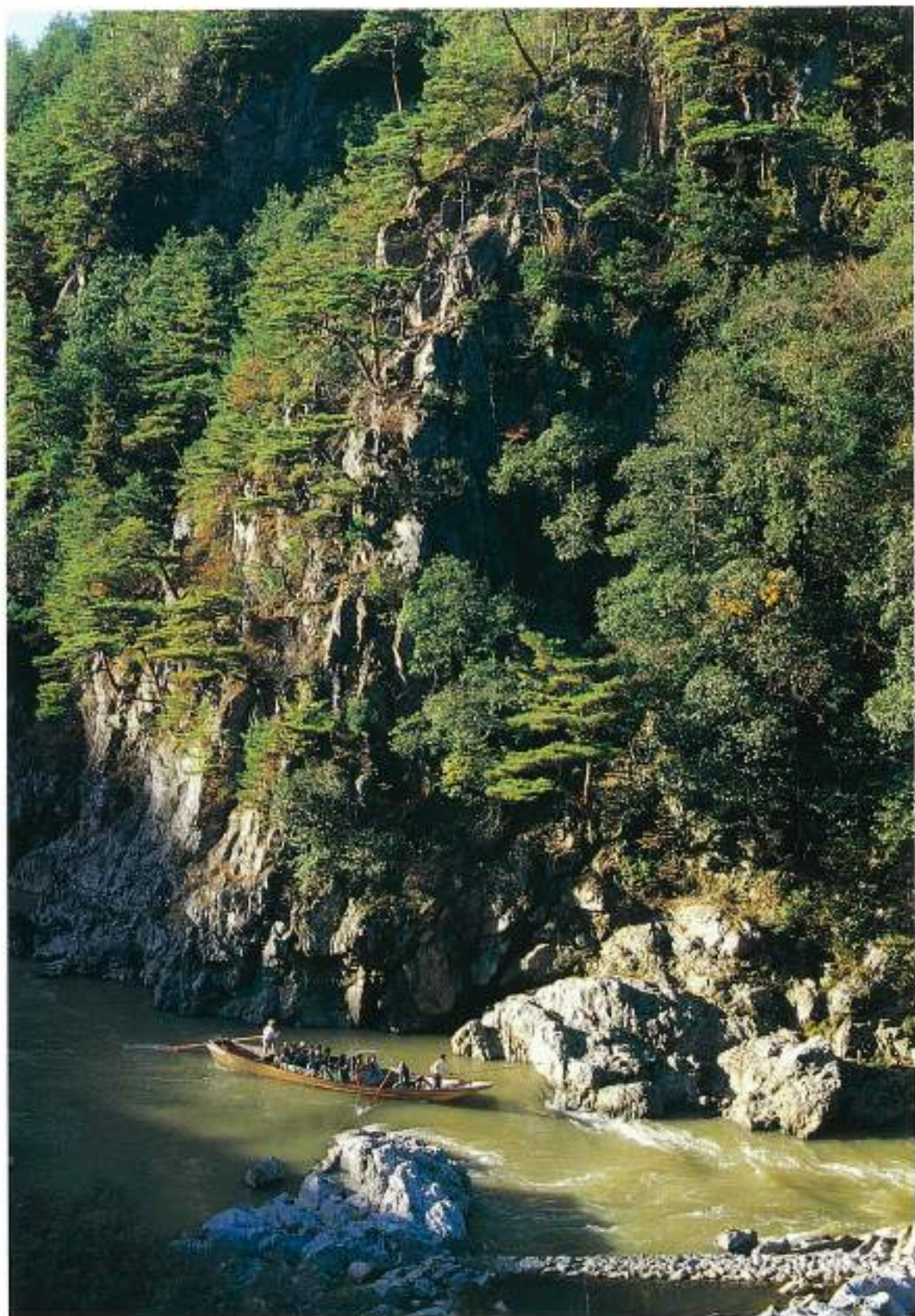


ホトケドジョウの生息する
小清（桜田野地区）



ムササビの生息する愛宕
神社の森





保津峡

京都市

Kyoto





船岡山 北区



水生生物（ミズグモ、水生植物等）が群生し、カモ等の水鳥の飛来する深泥池 北区



ミズグモ



アオバズクが営巣している宗廟神社の森 上京区



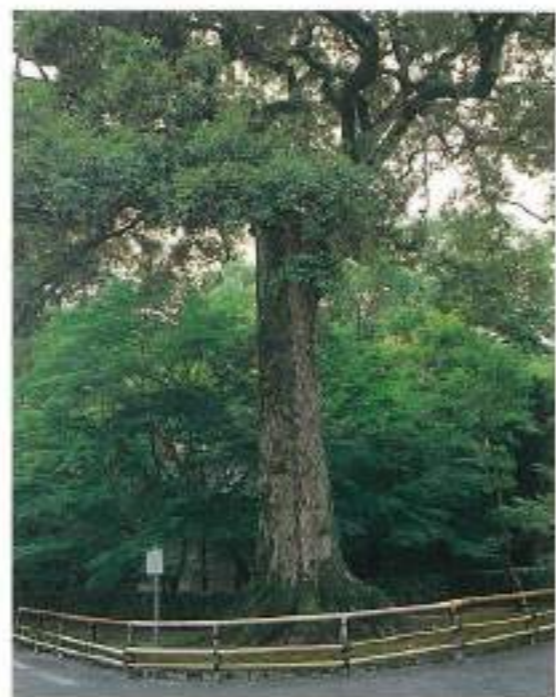
アオバズク



ユリカモメの飛来する鴨川流域 北区、左京区



ユリカモメ



金剛寺の「イテイガシ」 北区



「京見峠」切跡の層状チャートの標曲 北区



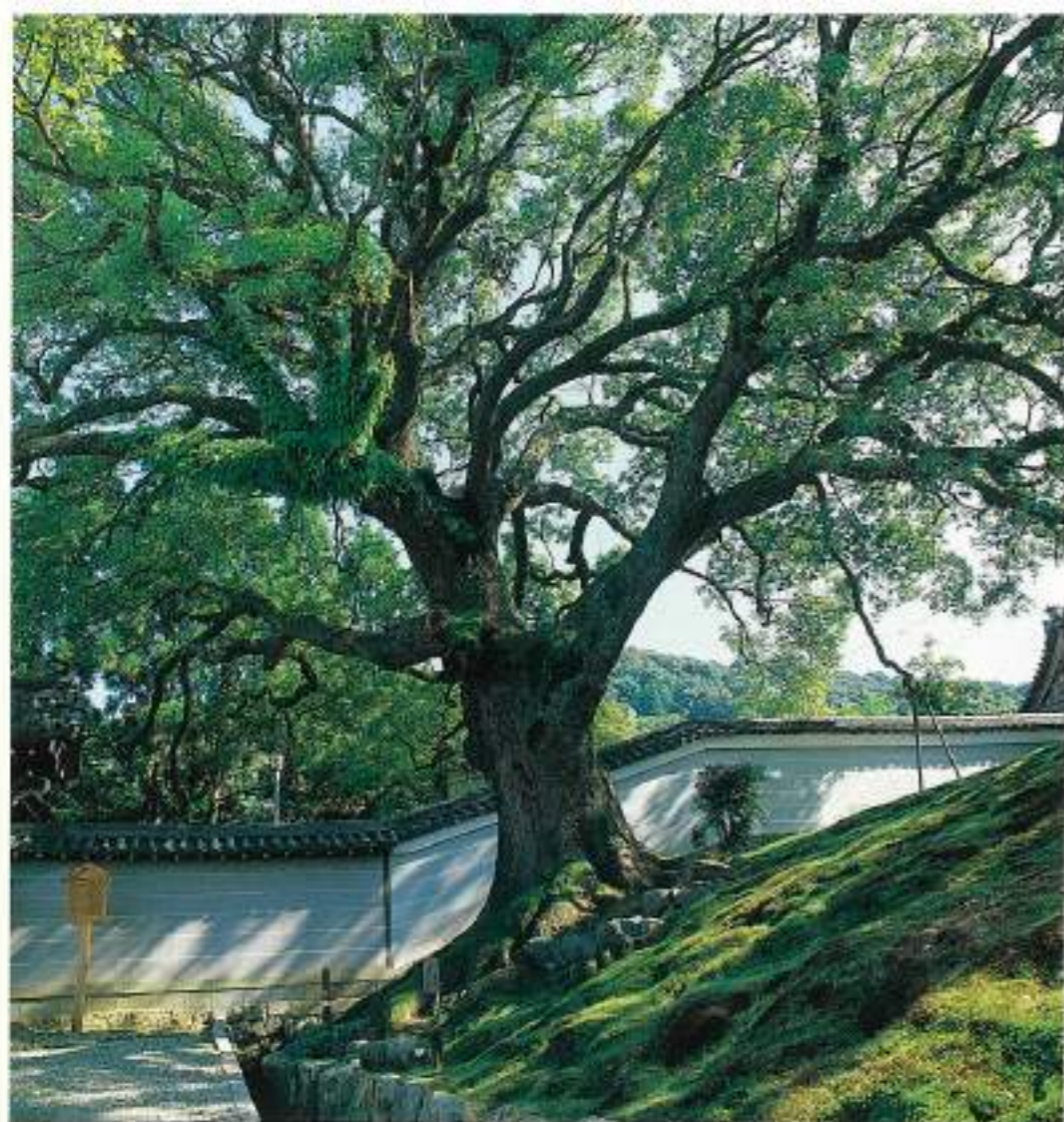
札の曲 左京区



阿含陀寺の「古知谷のカエデ」 左京区



峰定寺の「花背の三本スギ」 左京区



青蓮院の「クスノキ」 東山区



モリアオガエル



モリアオガエル、ムカシトンボの生息する北山(鞍馬、貴船一帯) 左京区



ツバメ



ツバメの野営する向高観月橋下流(宇治川) 左岸のヨシ原 伏見区



ヒサマツミドリシジミの生息する久多オダロ敷 左京区



ヒサマツミドリシジミ



チョウ類(ギフチョウ、オオムラサキ)の生息する岩倉一帯 左京区



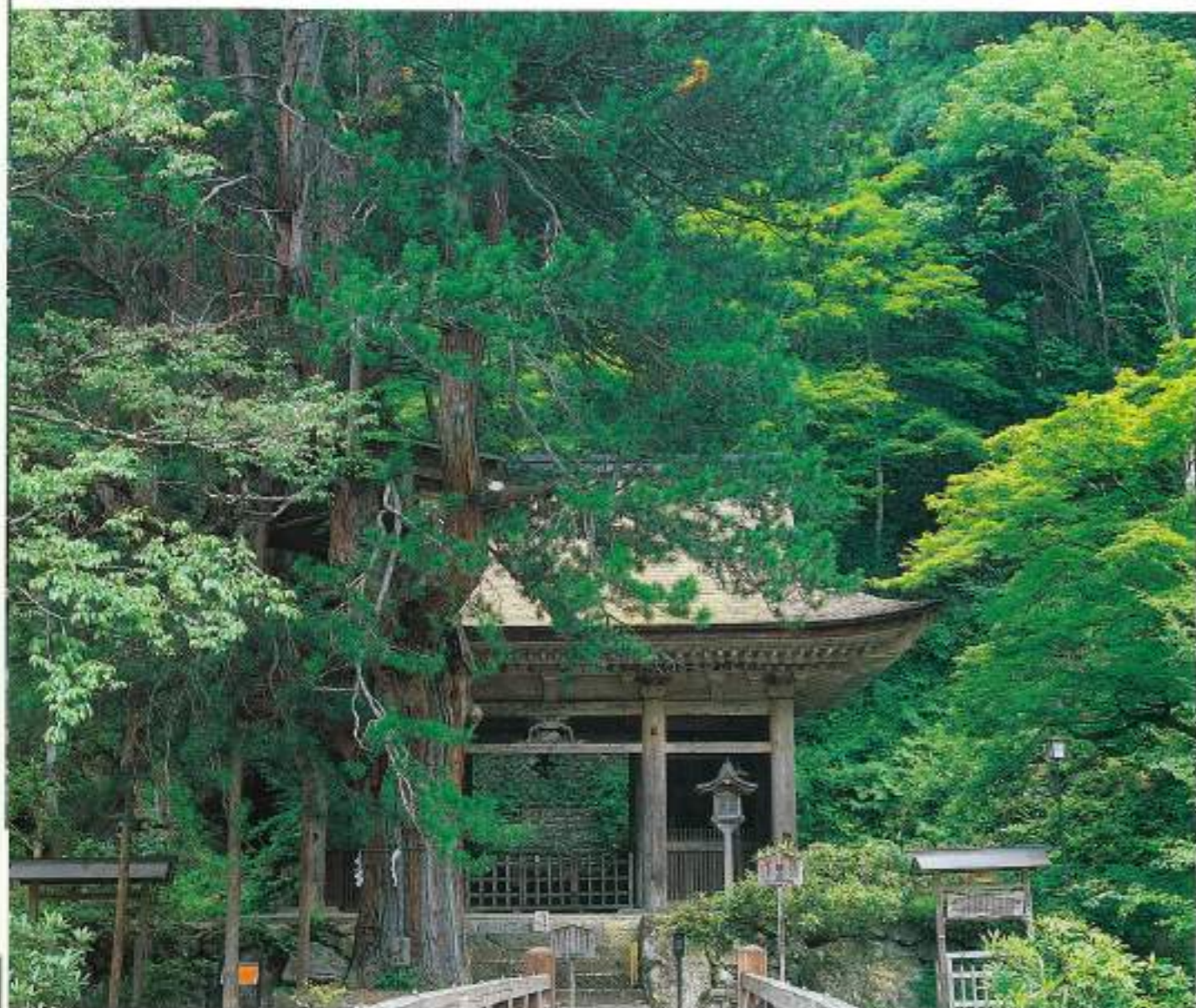
オオムラサキ



キマダラルリツバメやゲンジボタルの生息する鏡水(哲学の道) 左京区



キマダラルリツバメ



花背大悲山 左京区

(峰定寺)



八丁平 左京区



雙夕園 右京区



嵯峨野 (大覚寺周辺) 右京区



(広沢池)



小堀山 西京区

(金藏寺)



醍醐山 伏見区



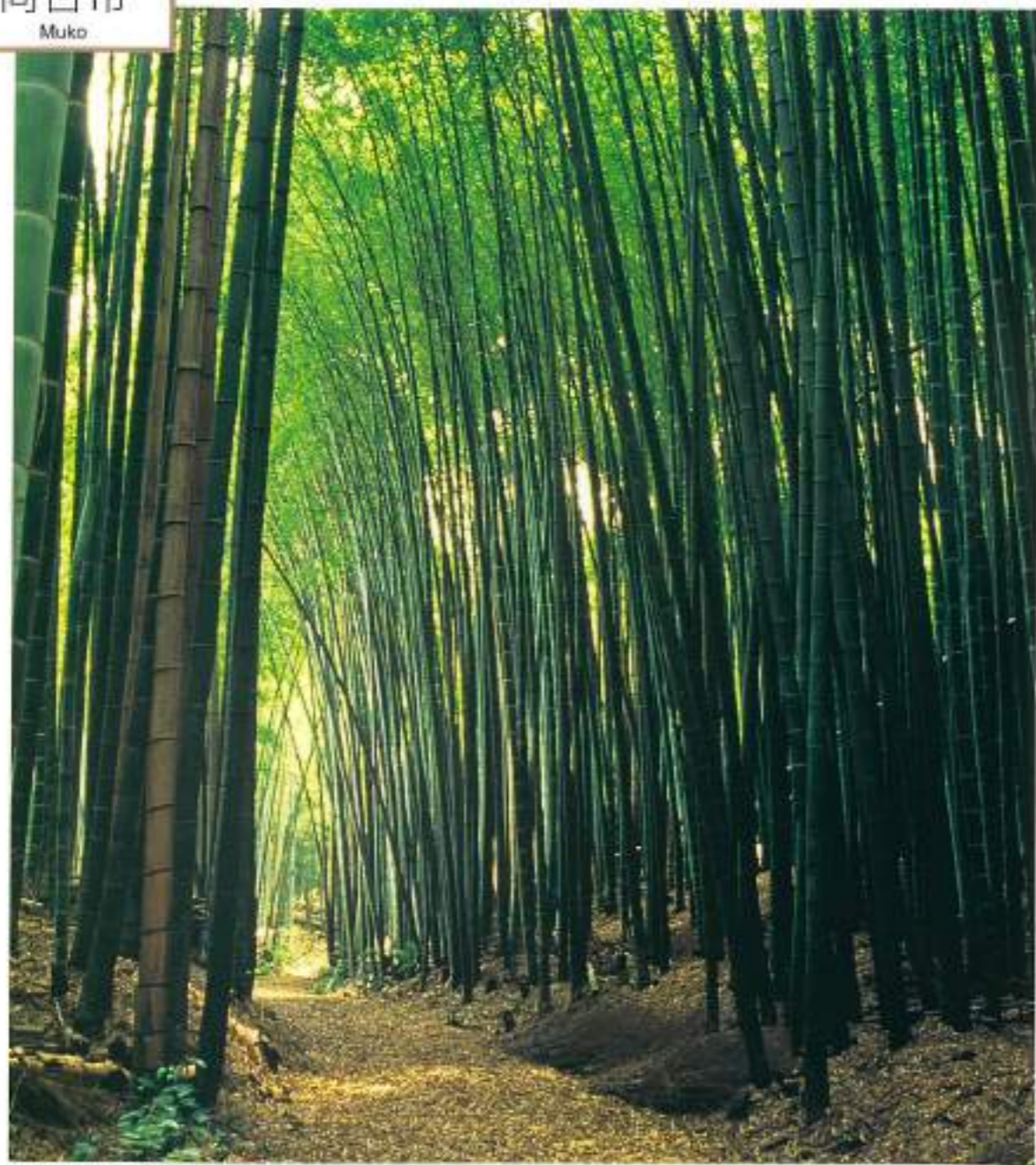
琵琶湖疏水 (山科城) 山科区

南部

Nanbu



向日市
Muko



西ノ岡丘陵の「竹林（孟宗竹）」



向日神社

長岡京市
Nagaokakyo



ゲンジボタルの生息する小泉川



光明寺の「ビャクシン」



長岡天満宮



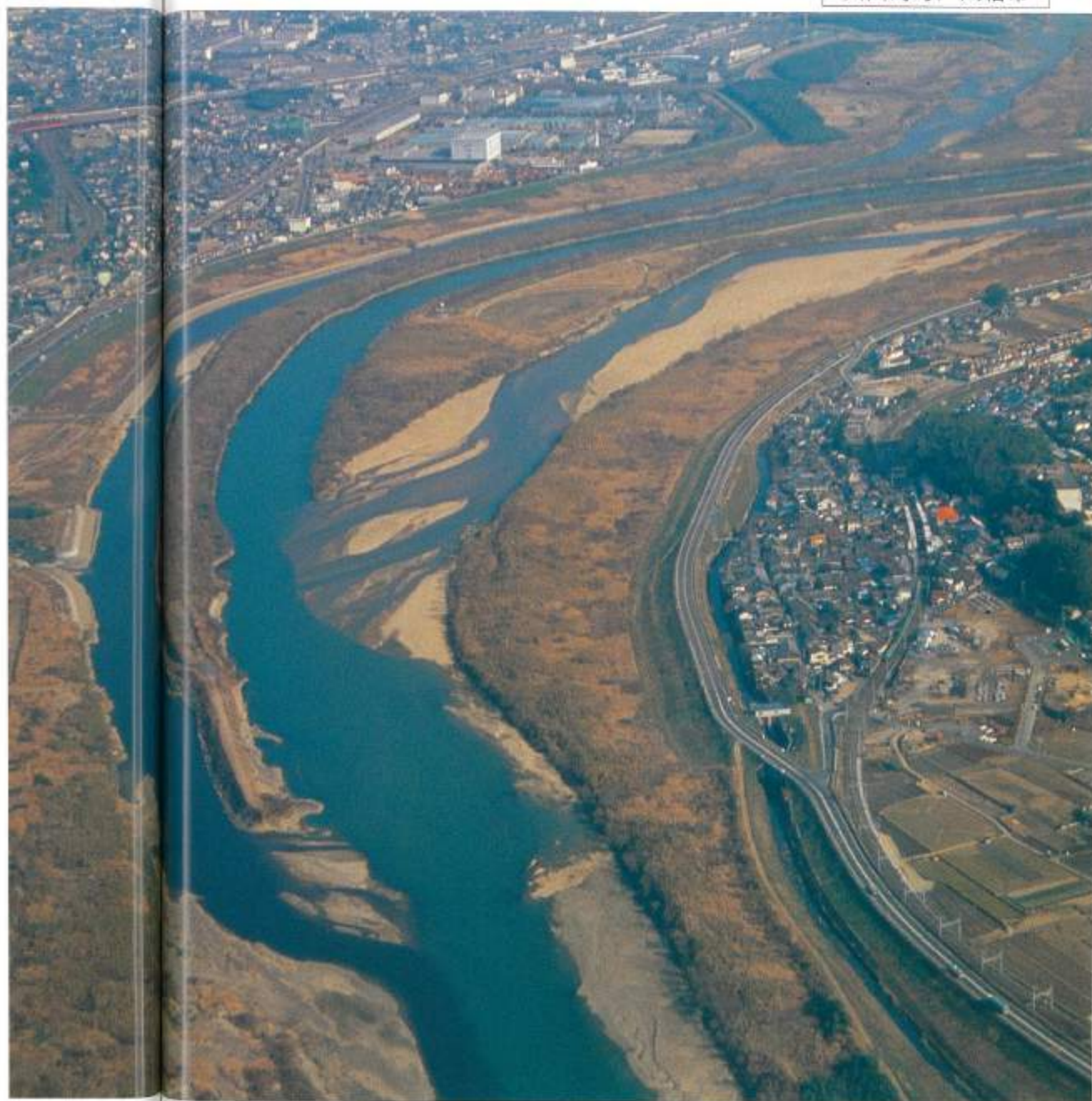
（八条ヶ池）



天王山



(観音寺)



柏川・木津川・宇治川三川合流地



カワセミの生息する天ヶ瀬ダム湖（風祭湖）



カワセミ



フクロウ、ミミズクの生息する山城総合運動公園野鳥の森及びその周辺域



フクロウ

宇治市



白山神社



東宮塚の「カヤ」



興聖寺

宇治市／久御山町



野鳥(コミミズク、ケリ等)の生息する巨椋池干拓地

久御山町

Kumiyama



前川堤の桜並木(東一口)

ケリ

コミミズク



雙葉神社の「クスノキ」

城陽市
Joyo



鴨谷の滝



吉田小学校の「クヌギ」



水生動物（イタセンバラ、スッポン等）の生息する木津川右岸域



イタセンバラ



水度神社と参道の松並木



八幡市

Yawata



チョウ類（ミスジチョウ、ホシミスジ等）の
生息する男山周辺域



ホシミスジ



男山

(石清水八幡宮)



石清水八幡宮の「クスノキ林」

八幡市／城陽市／久御山町

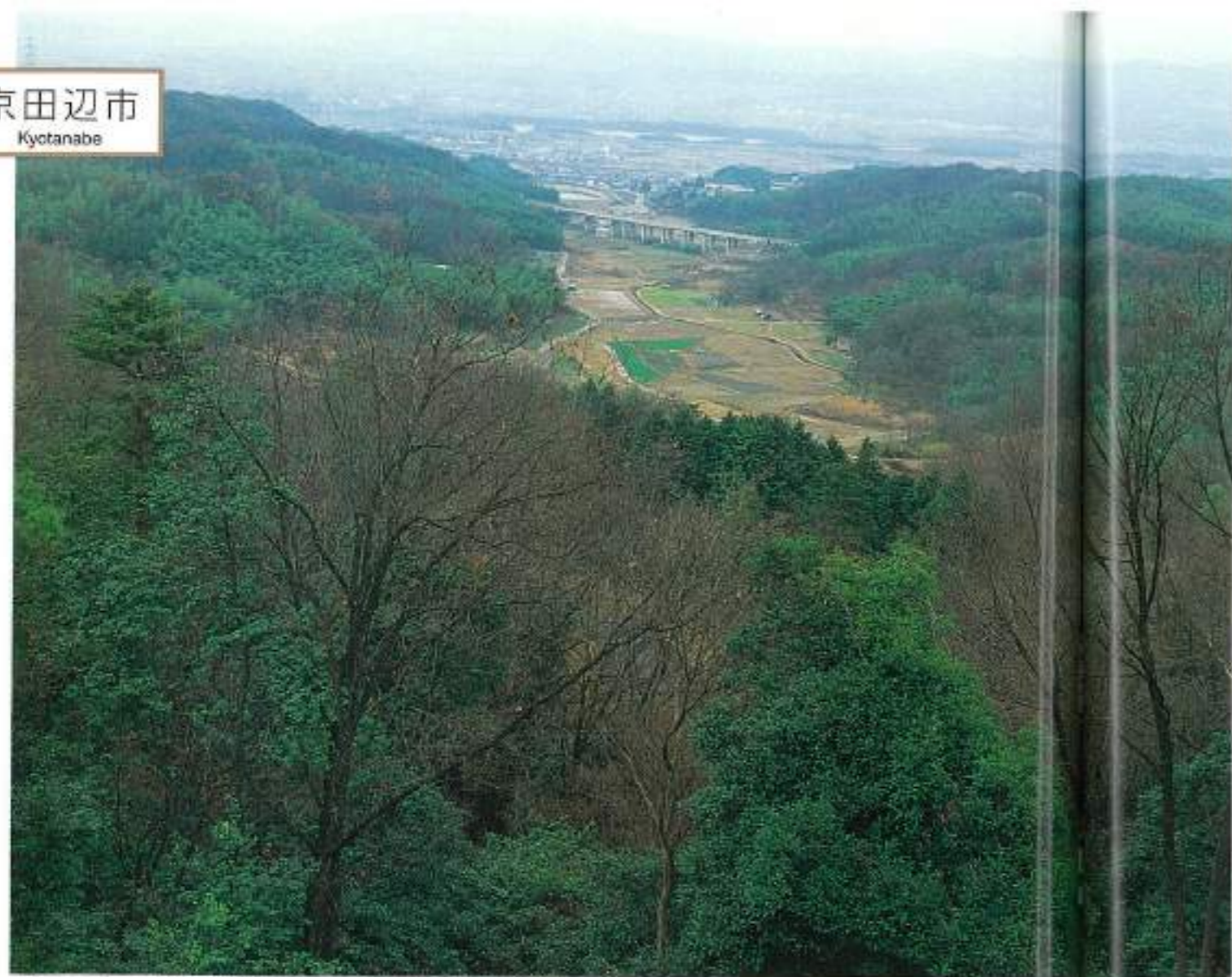


上津屋の渡し跡（上津屋橋周辺）



石清水八幡宮の「タブノキ」

京田辺市
Kyotanabe



小動物（タヌキ、ウサギ等）や野鳥（キジ、ヒヨドリ等）の生息する甘南嶺山



タヌキ



飯田の野間神社の「スダジイ」



飯田丘陵



草路城跡（草内の埴岡神社）



虚空蔵谷の滝

【一の滝】



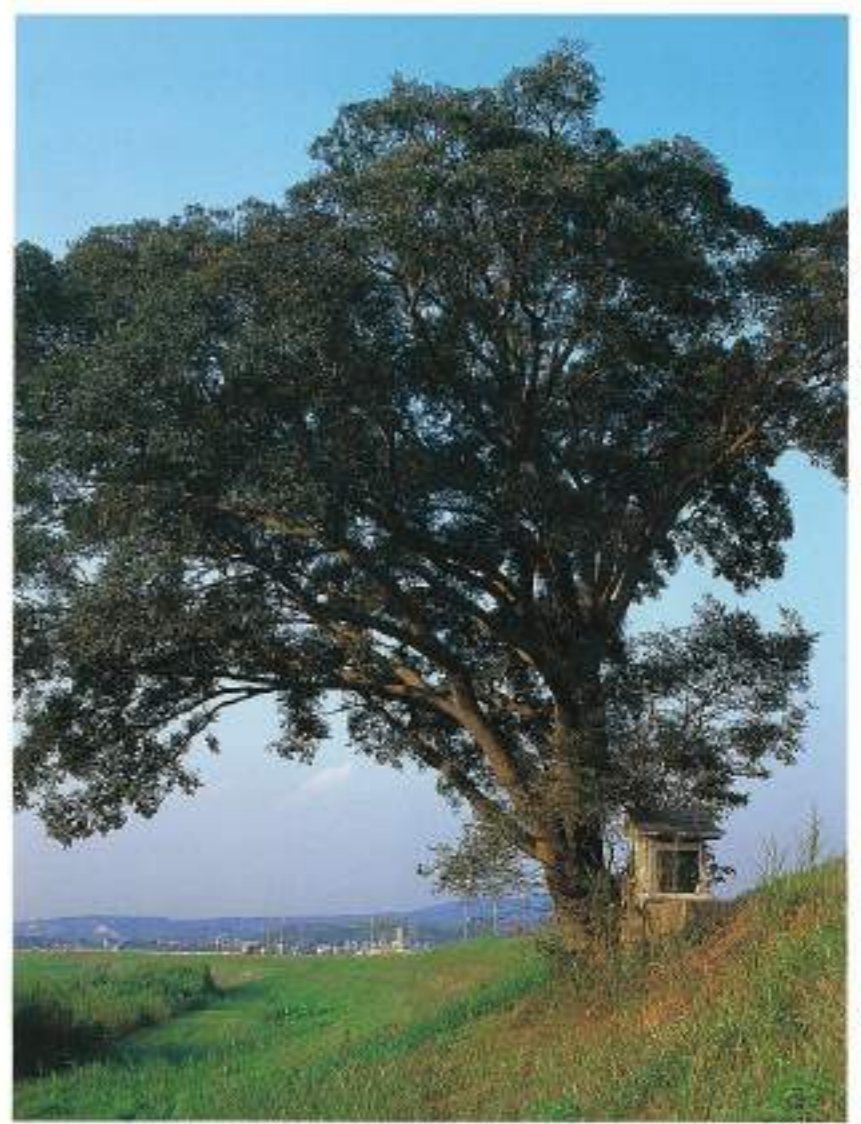
【二の滝】



龍王の滝



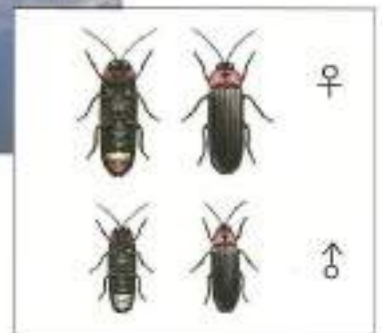
高神社



木津川堤防沿の「稲造のエノキ」



ゲンジボタルの生息する南谷川



宇治田原町

Ujitawara



禪定寺の「常緑・落葉広葉樹混交林」



ゲンジボタルの生息する田原川



宇治田原の貝化石層

相楽

Soraku



山城町
Yamashiro



三上山



サワガニの生息する鴨子川。不動川等中・上流域

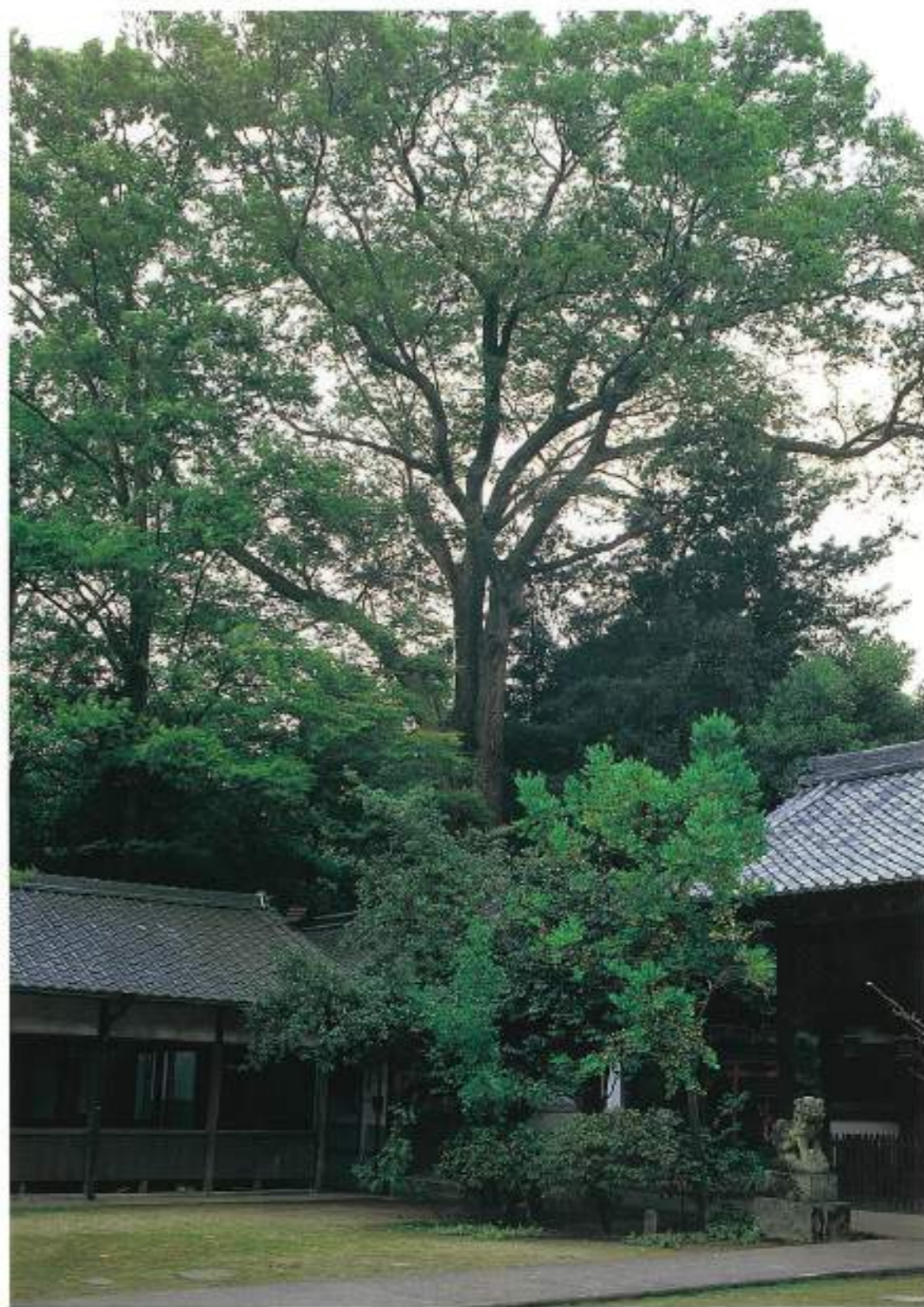


光明畑 (光明山寺跡)

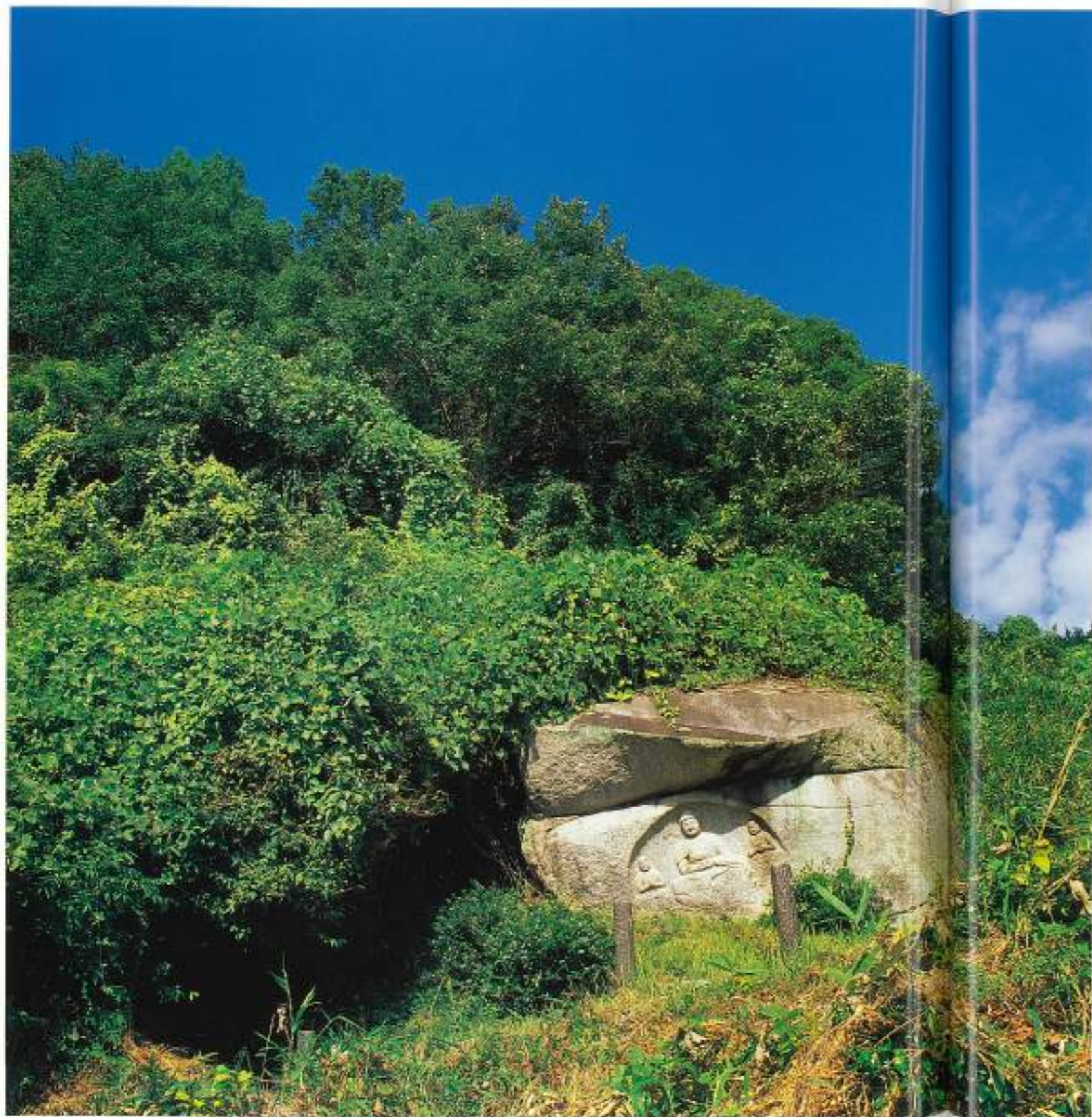


サワガニ

木津町
Kizu



船業神社の「ケヤキ」



当尾

(わらい仏)



海住山寺の「ヤマモモ」

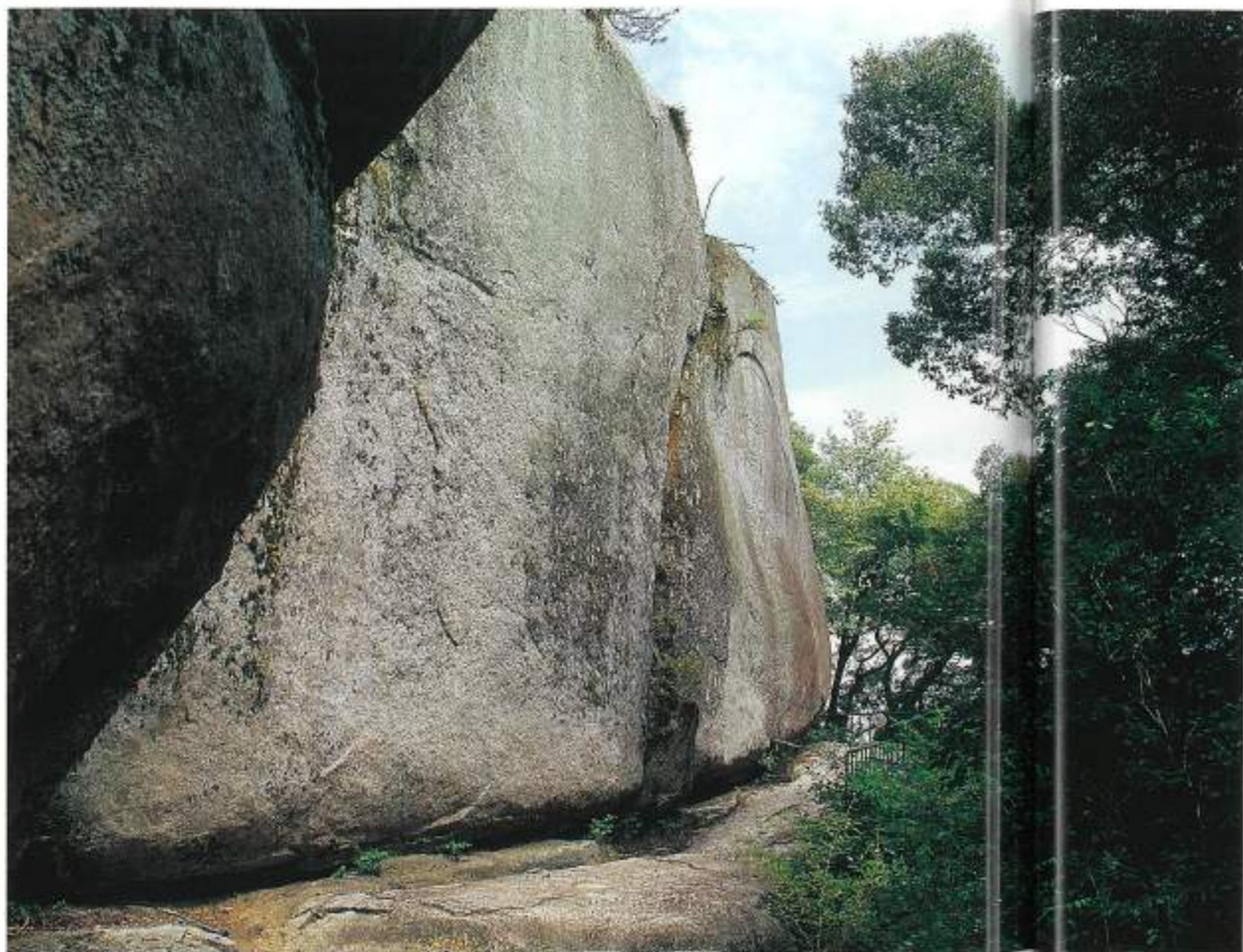


井平尾

(ニツ井)



(春日神社)



笠置山

(例佳弘)



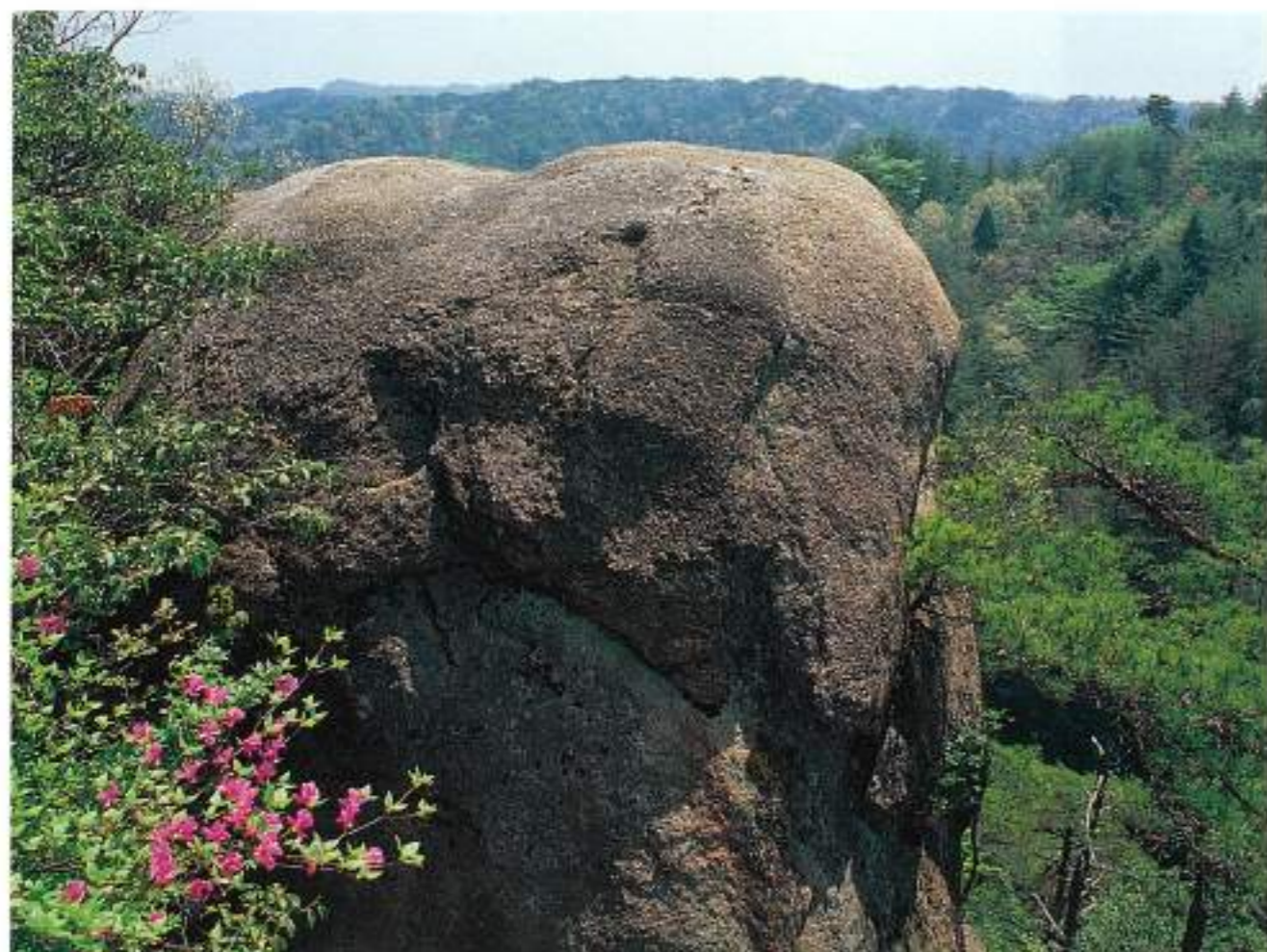
有市の「神のスギ」



布目川

和東町

Wazuka



百丈岩



葛峠山 (御(玉)光の滝)



(金胎寺)



八坂神社の「大スギさん」

精華町

Seika



米迎寺の「クスノキ」



新殿神社



夢絵峠



六所神社



ヤマセミの生息する高山ダム右岸域



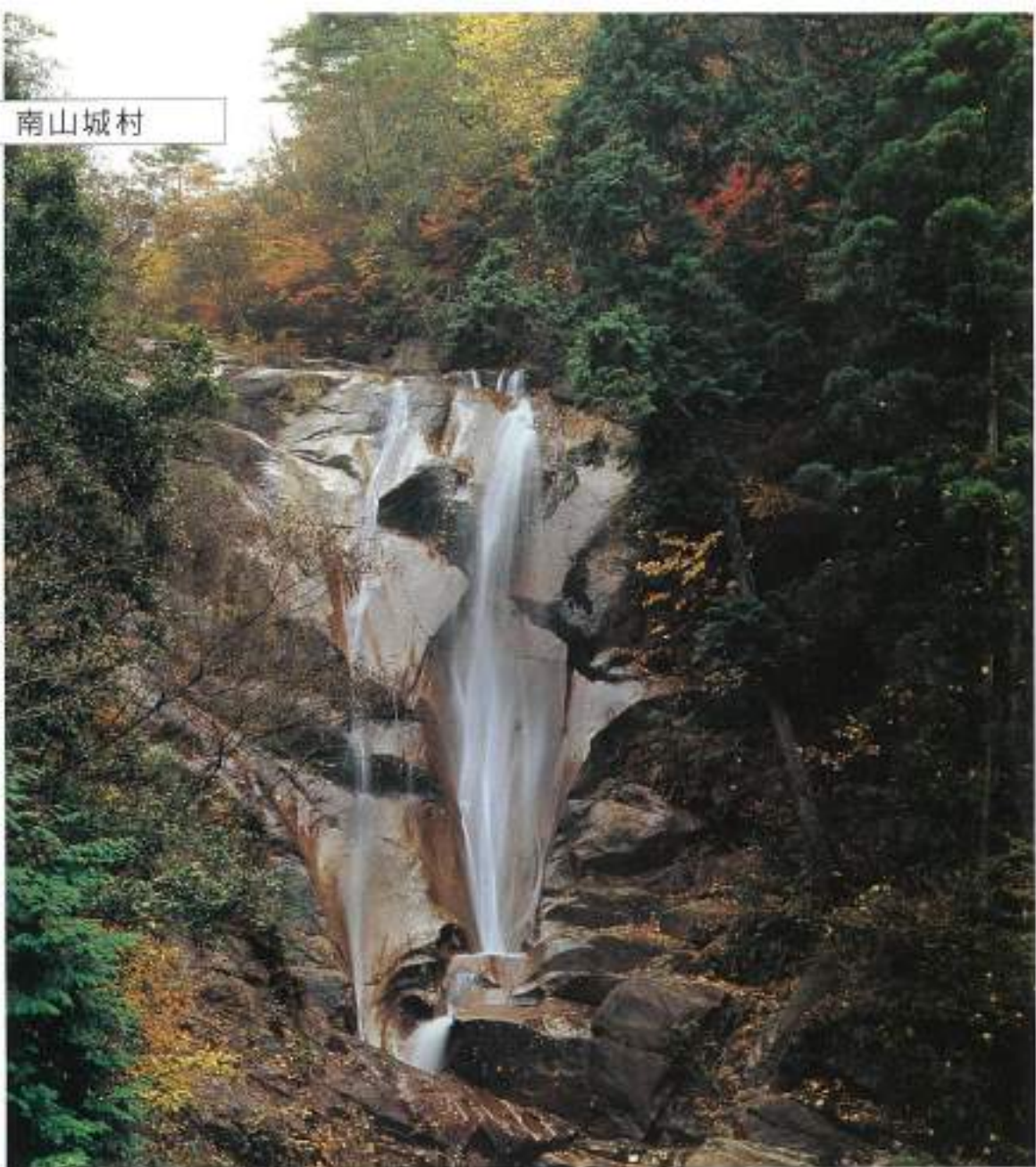
ヤマセミ



ハッチョウトンボ



ハッチョウトンボの生息する湿地(田山地区)



不動の滝



福帝寺の「ヒノキ」

解説

□は選定部門を示す

園…植物部門

園…動物部門

園…地形・地質部門

園…歴史的自然環境部門

京都の自然200選 部門別選定一覧

地域	市町村	植物部門	動物部門
丹後	峰山町	檜城寺の「シイ林」	ヒダサンショウウオ等の生息する檜山系の河川上流及びその周辺の湿地帯 アベサンショウウオの生息する丹後半島
	大宮町	五十河の「内山ブナ林」	クマタカ等の生息する内山山系 アベサンショウウオの生息する丹後半島
	網野町	生王部神社の「スダジイ」	チドリ類が飛来し、微小貝類の生息する琴引浜 アベサンショウウオの生息する丹後半島
	丹後町	萬福寺の「文殊のマツ」	アユ、ヤマメ、アユカケ、カジカガエルなどの生息する平川流域
	弥栄町	木橋の「スダジイ（荒神さん）」	アユ、ヤマメ、アユカケ、カジカガエルなどの生息する平川流域 小動物（トンボ類、カジカガエル等）や野鳥（カッコウ、オオルリ等）の生息する味土野（ガラシャの里）
	久美浜町	甲山の「ヒシ（おーくのフシ）」 トウテイラン、ハイネズ群落（箱石砂丘）	オオハクチョウやコハクチョウの飛来する久美浜河
	宮津市	成相寺の「遠スギ」	
	加悦町	滝の「千年ツバキ」	
	岩滝町	権現山の「大シイ」	コハクチョウの飛来する阿蘇海
	伊根町	青島の「シイ林」	
中丹	野田川町	神宮寺の「コウヤマキ」	オオサンショウウオの生息する岩屋川
	舞鶴市	金剛院の「千年ガヤ」	ウミネコの生息する岩島及び舞鶴湾一帯 オオミズナギドリ等の生息する岩島
	福知山市	長安寺の「薬師如来御霊木（授乳のイチョウ）」	サケの遡上する由良川
	三和町	轟水満宮の「モミ」	ヤマセミの生息する川合川周辺
	夜久野町	大徳神社の「イチョウ」	チョウ類（イチモンジチョウ、コムスジ等）の生息する円満院付近
	大江町	南有路の「オノ神のフジ」 天岩戸神社の「暖温帯植物群」	シジミチョウ類（エゾミドリシジミ、フジミドリシジミ、ウラクロシジミ）の生息する大江山
中部	綾部市	光明寺の「幻の大トチ」 頭巾山の「ブナ林」	
	園部町	朝倉神社の「千妻の大スギ」	カワセミの生息する園部川流域（仁江地区）
	八木町	八木の「黒住の大ケヤキ」 日吉神社の「タネスギ」	アユモドキの生息する瀧瀬用水路（西田地区）
	丹波町	九手神社の「アラカシ」 須知の「源水の大スギ」	
	日吉町	笛吹神社の「スギ」	
	瑞穂町	賀美八幡宮の「スギ・ヒノキ生木」	野鳥（シジュウカラ、キジ等）の生息する中台、八田区の山林
	和知町	仏主の「6種の木が宿るカツラ（七色の木）」 長老山の「イワカガミ群落」	
	京北町	白山神社の「ツクバネガシ」 八丁の「シャクナゲ群落」	
	美山町	大原神社の「ケヤキ」	リキノワグマ、ニホンカモシカ、オオタカ、クマタカ等の生息する丹生原生林 オオサンショウウオ、カジカガエル等の生息する檜野川流域 鳥類（ヤマガリ、アカゲラ等）や魚類（オヤコラミ等）の生息する由良川流域
	亀岡市	平の沢公園の「オニバス」 国分寺の「乳イチョウ」 阿能神社の「社叢林」	ムササビの生息する愛宕神社の森 ホトケドジョウの生息する小溝（萩野地区） アユモドキの生息する瀧瀬用水路（保津地区） オオサンショウウオの生息する大阿川流域

地形・地質部門	歴史的な自然環境部門
磯砂山	権現山
	大野城址（大野神社）
藤原 琴引浜 輝利断崖	
経ヶ岬 丹後の海岸地形（城島、立岩、筆石海岸段丘、屏風岩、火ヶ岬、丹後松島）	上山寺
野間谷峡谷	
小天橋 兜山	大明神岬
天橋立 金引の滝 大フケ遺跡	昔甲峠の石畳道 由良の門（戸）
大江山	大筋山 大内峠
カマヤ海岸 津母清池の鍾乳石 布引の滝	徐福伝説の地（新井崎神社） 雲岩寺跡（雲岩公園）
青葉山	金剛院 真名井の清水 由良の門（戸） 天室寺 大原神社
小倉玄武岩	
二瀬川渓流 大江山	元伊勢三社（皇大神社・豊受大神社・天岩戸神社）
早稲谷川上流地の滝群（八反の滝、裏八反の滝、弁天の滝） 弥仙山 立岩	八幡山（高津八幡宮・高津城跡） 山家城址 丹波安国寺 頭巾山
もり溪	小向山と園部城跡
文覚池	城山（八木城跡）
琴滝	
	薄老谷
賀志鍾乳洞	瀧治志神社
権現の滝 由良川の河岸段丘	待雲寺
滝又の滝 張取山	常照庵寺 山国神社
由良川上流（美山川）	頭巾山
保津峡 萩田野の重石石飯島	出雲大神宮 老ノ坂峠（山腰道）

地域	市町村	植物部門	動物部門
京都市	京都市	阿弥陀寺の「古知谷のカエデ」 峰定寺の「花背の三本スギ」 金閣寺の「イテイガシ」 青蓮院の「クスノキ」	水生動物（ミズゴモ、水生植物等）が生息し、オモ等の水鳥の飛来する深沼池 ユリカモメの飛来する鴨川流域 モリアオガエル、ムカシトンボの生息する北山（鞍馬、貴船一帯） ヒサマツミドリシジミの生息する久多オグロ坂 チョウ類（ギフチョウ、オオムラサキ）の生息する岩倉一帯 キマダラリツバメやゲンジボタルの生息する菟水（菟野の道） アオバズクが営巣している宗像神社の森 ツバメの野営する向島親月橋下流（宇治川）左岸のヨシ原
南 部	向日市	西ノ岡丘陵の「竹林（孟宗竹）」	
	長岡京市	光明寺の「ビャクシン」	ゲンジボタルの生息する小泉川
	大山崎町		
	宇治市	東笠取の「カヤ」	フクロウ、ミズクの生息する山城総合運動公園野鳥の森及びその周辺域 カワセミの生息する天ヶ瀬ダム湖（鳳凰湖） 野鳥（コミミズク、ケリ等）の生息する巨椋池干拓地
	城陽市	寺田小学校の「クスノキ」	水生動物（イクセンバラ、スッポン等）の生息する木津川右岸域
	久御山町	雙葉神社の「クスノキ」	野鳥（コミミズク、ケリ等）の生息する巨椋池干拓地
	八幡市	石清水八幡宮の「クスノキ林」 石清水八幡宮の「タブノキ」	チョウ類（ミスジチョウ、ホシミスジ等）の生息する男山周辺域
	京田辺市	竹岡神社の「スダジイ」	小動物（タヌキ、ウサギ等）や野鳥（キジ、ヒヨドリ等）の生息する甘藷山
	井手町	木津川堤防沿の「国道のエノキ」	ゲンジボタルの生息する南谷川
	宇治田原町	禅定寺の「常緑・落葉広葉樹混交林」	ゲンジボタルの生息する田原川
相 楽	山崎町		サワガニの生息する鴨子川、不動川等中・上流域
	木津町	相楽神社の「ケヤキ」	
	加茂町	海保山寺の「ヤマモモ」	
	笠置町	有市の「神のスギ」	
	和束町	八坂神社の「大スギさん」	
	精華町	来迎寺の「クスノキ」	
	南山城村	福成寺の「ヒノキ」	ハッコウワトンボの生息する湿地（田山地区） ヤマセミの生息する高山ダム右岸域

地形・地質部門	歴史的・自然環境部門
「京見峠道」切製の層状チャートの褶曲 八丁平 保津峽	船岡山 糺の森 花背大慈山 琵琶湖疏水（山科域） 雙ヶ岡 嵯峨野（大覚寺周辺） 小塩山 龍關山
	向日神社
	長岡天満宮
柱川・木津川・宇治川三川合流地	天王山
	白山神社 興聖寺
鴨谷の滝	水産神社と参道の松並木 上津屋の渡し跡（上津屋橋周辺）
	前川堤の桜並木（東一口） 上津屋の渡し跡（上津屋橋周辺）
柱川・木津川・宇治川三川合流地	男山 上津屋の渡し跡（上津屋橋周辺）
虚空蔵谷の滝 飯岡丘陵	草路城跡（竹岡神社）
龍王の滝	高神社
宇治田原の貝化石層	禅定寺
三上山	光明仙（光明山寺跡）
	相楽神社
	当尾 弁平尾
布目川	笠置山
百丈岩	龍崎山
	新殿神社
不動の滝 夢笠峽	六所神社

京都の優れた自然環境や文化遺産などを守ること、そして、自然と親しくふれあう場をつくり、環境保全への意識を高めることによって、より豊かな京都を未来へ引き継いでいくために設置されました。

基金の総額は100億円。全国最大の規模を誇っています。

ふれあい、育み、伝えます。

新しい発想で取り組みます。

これまで保全の対象になっていなかったものにも目を向け、守っていくことに新しい道を開いたのが、この基金の特色です。また、現存するものだけでなく、すでに途絶えてしまったものの復元や、失われようとしているものの保全にも取り組んでいきます。

みんなの意識で守ります。

より豊かな京都の未来をつくっていくには、府民一人ひとりの力が必要です。自然や文化を大切に守っていこうという意識を互いに高めあい、具体的な行動に結びつけていくことを、いま生きる私たちに求められているのではないのでしょうか。

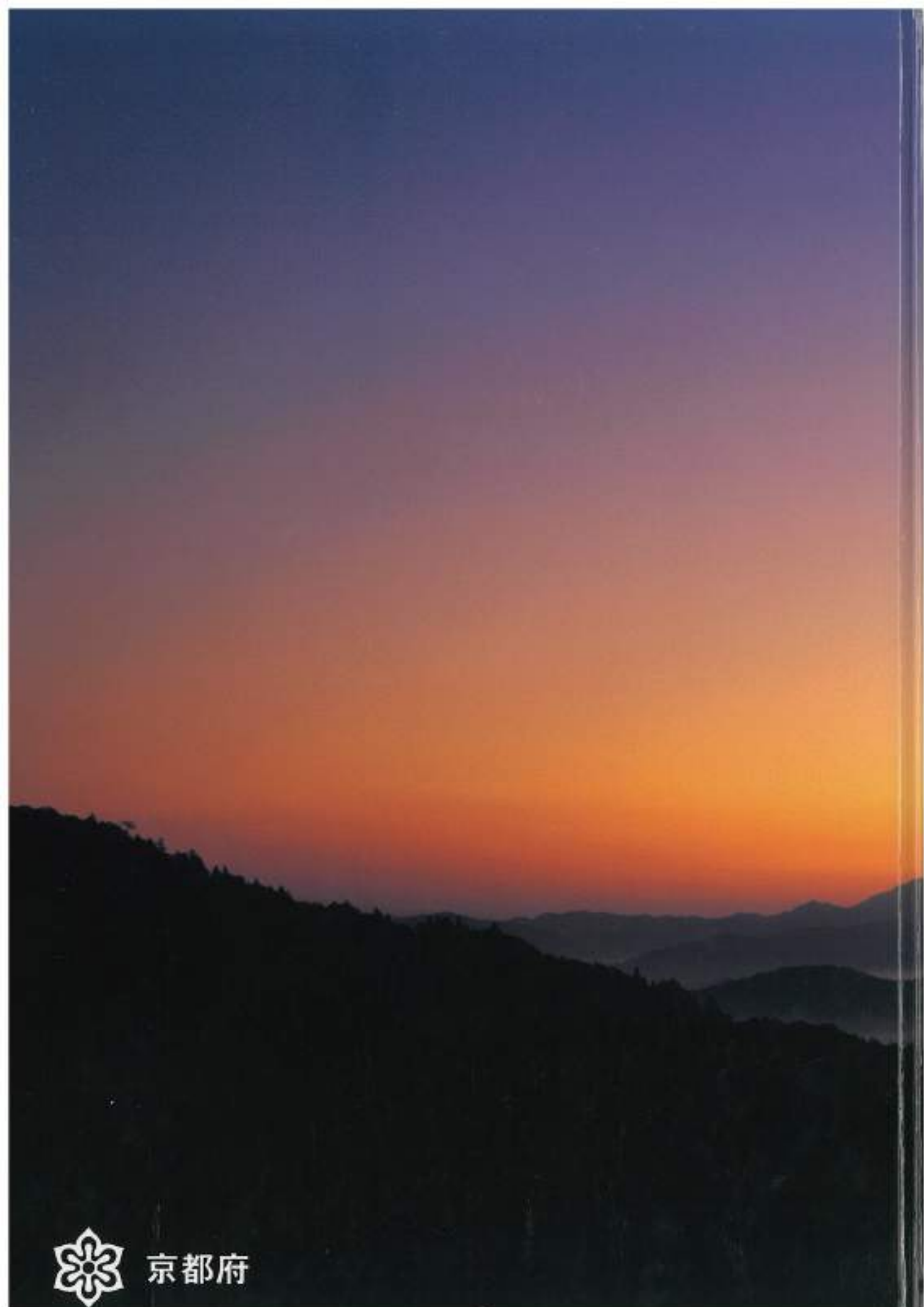
未来への想いをこめて。

あなたの身近なところにも、対象になる自然環境や文化遺産がきっとあるはずです。あまり知られていない場所だけど、大事に守り継ぎたい——そんなとおきの場所などを、ぜひお知らせください。みなさんの想いと行動が、この基金を育てていくのです。



KYOTOの美を次代に伝えるために。
緑と文化の基金

みんなで活かそう100億円。



京都府